



大手前だより

2018年7月
(平成30年)

(目次)

■会長ご挨拶……………2	■母校だより……………4	■母校点描……………11	■クラブOB・OG会だより…20
■金蘭会組織……………5	■会務報告……………6	■会費・賛助会の納入状況…12	■母校クラブ活動だより…22
■校長退任のご挨拶…………3	■新役員・評議員一覧…………7	■支部だより……………14	■会費納入・その他…………24
■校長退任のご挨拶…………3	■委員会報告……………8	■学年会だより……………16	

【特集】祝 受賞

芥川賞 石井遼佳氏(S57卒)
北海道新聞文学賞 香沢久里氏(S25卒)
……13

新施策を決定

平成30年度 定時評議員会

金蘭会の持続的発展をめざして

本年4月21日(土)の定時評議員会で、会費納入減が続くことへの対処策として、次世代層にあたる中堅・若手会員の同窓会活動に対する関心を高める取組みが肝要であるとする「会費等納入促進策」が承認されました。

会費減少傾向に対応

分析では、会費・賛助金ともに、これまで納入の中心であった高齢層の減少を、それ以下の年代層がカバーしきれていないため、会費の納入が急減するという構造的な問題を抱えていることが明らかになりました。【P12参照】

そこで、評議員会では「金蘭会が今後とも持続していく体質を作ることが急務」であるとして、主として中堅・若手会員向けの新しい施策を盛り込んだ「会費等納入促進策」が承認され、今年から実施していくことになりました。

多くの活性化施策を推進～次世代層を中心に～

◆入会説明会の開催

新しく会員になる卒業生全員に、金蘭会活動を理解してもらうため、卒業式前日の卒業式予行後に行います。既に本年2月28日、初めて実施しました。



初の入会説明会を開催(2月28日 母校体育館にて)

◆はたちの集い

卒業2年後に、第1回学年会として実施します。これまで本部主催の「新入会員歓迎会」を行ってきましたが、これを廃止し、自分たちで運営する形に改めます。この促進のために、以下の援助を行います。

・助成金10万円支給、宛名シール・名簿の無料提供、金蘭会ホールの提供
金蘭会本部がサポートします。

◆卒業20周年学年会開催への援助

同窓会活動への関心を喚起するための節目として、卒業20周年目の学年会開催を促進します。

・助成金5万円支給、宛名シール・名簿の無料提供、金蘭会ホールの提供
【経過措置】中堅層支援のため、H元年～10年卒が卒業30周年以内に学年会を開催するときは、1回に限り、20周年と同様の援助を行います。

◆「大手前だより」の工夫～興味ある話題など

◆WEB金蘭会の再構築～スマホ対応型に

◆会費振込方法の拡大検討

終身会費制・会費免除期間(5年)を廃止します

終身会費制は、中長期的には財政悪化要因になる虞があるため、廃止します。

また、卒業後5年間の会費免除制は、会費納入意識の希薄化を招いているとの意見が強く、廃止します。これまで会費免除期間であった方も該当しますが、ご理解とご協力をお願いします。

金蘭会館を府に寄付 一般財団法人金蘭会が移転

本年7月2日、一般財団法人金蘭会は、その所有する金蘭会館を大阪府に寄付し、法人事務所は大阪市西区京町堀へ移転しました。

金蘭会館は、大阪府から土地の使用許可を得てS11年に同窓会が建て、震災によって大破した後応急復旧を行い、母校創立70周年と100周年記念事業の2度にわたる大改修を経て、学校と同窓会が利用する形で今日まで至っています。S14年には同窓会自体が財団法人となり、H8年に府の指導で財団と同窓会活動を分離した折に、財団の財産と位置付けました。



そして、H26年公益法人制度改革で財団法人金蘭会は、一般財団法人金蘭会となりました。分離後も、私達は同窓会と財団は表裏一体の関係として運営して参りました。

ところが、昨年大阪府監査委員会の指摘を受けて、教育委員会から、現在の府の規則からすると、一般財団法人に行政財産(土地)を貸与することは適当でないとの見解が示されました。これを受けて、種々の対応策を検討しましたが、最終的には、府下の他校同窓会館と同様に、金蘭会館を府に寄付し、同窓会が2F部分を継続使用できることを前提に、一般財団法人金蘭会は別の場所に移転することになりました。

会長ご挨拶

会長 石田 良一(S39卒)



金蘭会の皆さまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

本年4月任期満了に伴う役員改選で、会長に再任されることとなりました。副会長として留任いただく岩田和歌子氏(S16卒)と新たに就任いただく明賀英樹氏(S45卒)とともに、金蘭会の発展のために精一杯努めてまいりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

受賞おめでとうございます!

本年1月、石井遊佳さん(S57卒)が「百年泥」で、日本文学界の最高峰「芥川賞」を見事受賞されました。昨年11月には斎沢久里(本名:中村久子)さん(S25卒)が「通天閣の消えた町」で北海道新聞文学賞を受賞されています。いずれもご経験を踏まえた小説で、後者では大手前高校が取り上げられています。また、本紙「学年会だより」には、和氣健二郎さん(S27卒)が日本人で初めて、「欧州肝臓学会」から受賞されたことが紹介されています。金蘭会からこのような素晴らしい方々を輩出したことは、誠に誇らしく嬉しい限りであり、会員にとっても元気づけられるところとなりました。

金蘭会館寄付・(一財)金蘭会の移転

ところで、金蘭会は、いま大きな転機に差しかかっております。その一つが、一般財団法人金蘭会が所有していた金蘭会館を巡る問題です。1面の記事にもありますように、金蘭会館は、約80年前に大阪府から土地の使用許可を得て同窓会が建て、その後の復旧や改修も同窓会の事業として、会員の皆さまの多大なご寄付を中心に行って参りました。S14年に同窓会が財団法人になったことから、結果として現在の一般財団法人に引き継がれたもので、実態は従来と全く変わっていません。

従って、このたびの教育委員会から示された見解は青天の霹靂ですが、これも時代による情勢の変化と受け止めざるを得ません。会館建設や改築並びに財団の運営に多大な貢献をされた諸先輩のご理解をお願い申し上げる次第です。

"all for one, one for all"

～金蘭会の明日のために～

もう一つの問題は、ここにきて会費納入者が急減していることです。詳しい分析は本紙に譲りますが、一口で言えば、これまで納入協力の中心であった高年代層の急減をそれに代わる次世代層がカバーしきれていないことにあります。

会費は全ての活動の源泉です。会費の使途は、会報や母校支援など全会員に関わるものに使われています。

金蘭会がこれからも継続発展し続けるためには、特に次世代を担うお一人お一人が、「みんなは一人のために 一人はみんなのために」の精神に立って、会費納入にご協力いただくことが肝要です。

皆さまの温かいご理解とご協力をお願い申し上げます。

金蘭会組織

会 長	石田 良一 S39	総 務	留井 恵子 S39
副会長	岩田 和歌子 S16		安積 香代子 S40
	明賀 英樹 S45		李保 正夫 S42
会 計	貫井 昌博 S34		明賀 英樹(兼任) S45
	田原 由夫 S40		田中 文 S50
書 記	大鍛治 和美 S46		瀧美 寿雄 S53
	福味 真樹紅 S62		野口 幸一 S54
監 事	中川 康一 S44		田中 明子 S53

【委員会(理事)】

委員会	委員長	委 員					
組織・行事委員会	野口 幸一 S54 (副委員長)	升谷 博 S27	安橋 興二郎 S34	堀内 勲 S35	留井 恵子 S39	明賀 英樹 S45	
	安積 香代子 S40	大鍛治 和美 S46	田中 宏幸 S49	田中 文 S50	深来 由起夫 S57	大川 香理 S61	
広 報 委 員 会	大鍛治 和美 S46	江田 和夫 S62	中 俊宏 H07	松山 寛太 H21			
		石川 温子 S33	安橋 興二郎 S34	明賀 英樹 S45	田中 文 S50	瀧美 寿雄 S53	
I T 委 員 会	瀧美 寿雄 S53	野口 幸一 S54	大川 香理 S61	福味 真樹紅 S62	長田 陽子 H04	中 俊宏 H07	
		藤原 啓助 S28	安橋 興二郎 S34	五十嵐 祥晃 S34	貫井 昌博 S34	山口 高弘 S35	
会員名簿委員会	石川 温子 S33	吉田 康一 S37	留井 恵子 S39	安積 香代子 S40	小南 典子 S52	福味 真樹紅 S62	
		中 俊宏 H07					
金蘭会文庫委員会	堀内 勲 S35	五十嵐 祥晃 S34	嶋下 勝子 S35	山口 高弘 S35	安積 香代子 S40	田中 宏幸 S49	
		藤原 啓助 S28	石川 温子 S33	嶋下 勝子 S35	田原 由夫 S40	李保 正夫 S42	
運 営 委 員 会	留井 恵子 S39	横幕 久治 S56	深来 由起夫 S57	平松 美樹 S58	長田 陽子 H04	李保 正夫 S42	
		貫井 昌博 S34	堀内 勲 S35	安積 香代子 S40	田原 由夫 S40	福味 真樹紅 S62	
国際グリン賞委員会	田原 由夫 S40	大鍛治 和美 S46	田中 文 S50	横幕 久治 S56	深来 由起夫 S57		
		江田 和夫 S62	長田 陽子 H04	武智 大善 H23			
母校支援委員会	李保 正夫 S42	山口 高弘 S35	明賀 英樹 S45	小南 典子 S52	平松 美樹 S58		
		岩田 和歌子 S16	木村 定 S19	米田 玲子 S214	升谷 博 S27	辻本 賢 S34	
		留井 恵子 S39	大川 香理 S61	松山 寛太 H21	武智 大善 H23		



組織活性化策や新役員が決定した定時評議員会
(4月21日 金蘭会ホール)

校長着任のご挨拶

校長 松田 正也



金蘭会会員の皆様には、平素より本校の教育活動の充実に向けて、多大なご支援とご協力をいただいておりますこと、心よりお礼申し上げます。

柴浩司校長(平成27年度から29年度在任)の後任として、第28代校長として着任いたしました松田正也です。この3月までは大阪府教育庁(旧大阪府教育委員会事務局)に11年間勤務しておりましたが、今後はこれまでの経験を生かして、伝統ある大手前高校の更なる発展に向けて全力で取り組んでまいりたいと存じますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、大手前高校は、平成14年度より、文部科学省指定のスーパーサイエンスハイスクールに、また平成23年度からは大阪府のグローバルリーダーズハイスクールに指定され、国際社会で活躍できる人材の育成に向けて取り組みを進めてまいりました。具体的には、大阪府内の理数教育の拠点校としての、国内や

海外の先進的な理数教育に取り組む高校との交流や発表会などの実施、イギリスの高校との間での隔年での相互訪問による交流や、オーストラリアやシンガポール、アメリカへのサイエンスや語学などの学習のための研修も実施してまいりました。その結果、多くの生徒が高校在学中に海外との交流を経験し、大学進学などの実績にも成果が現れております。

さらに今春の新入生からは、新たな時代に対応した学習の充実に向けて、9クラスすべてが文理学科となり、中学生からの期待も高まっております。

これらの成果は、金蘭会の皆様からの物心両面での多大なご支援の賜物であると認識しております。金蘭会の皆様からの深い愛情と期待に支えられ、あたたかく見守られながら学校生活を送っている現役の生徒たちは本当に幸せです。これからも、期待に応えられるよう、教職員が一丸となって取り組み、生徒たちが高校卒業後も先輩に倣い、大学や社会の中でもリーダーとして活躍できるようにしっかりと力をつけていきたいと思っております。

これからも生徒たちの活躍の様子など、金蘭会の皆様のご協力によって充実したHPなどで、積極的に発信してまいりますので、様々な叱咤激励いただければと思います。最後になりますが、金蘭会の皆様への感謝を申し上げますとともに、引き続いてのご支援とご協力をお願いいたしまして、着任のご挨拶とさせていただきます。

校長退任のご挨拶

前校長 柴 浩司



金蘭会の皆様、こんにちは。金蘭会の皆様には、日ごろから物心両面から学校の教育活動にご協力、ご支援を賜り、心より御礼申し上げます。さて、私こと、平成30年4月1日付けで、大阪府立懐風館高等学校の校長を命じられました。思えば、平成27年4月に大手前高等学校に新米校長として着任以来、金蘭会の皆様には、私の学校経営に対する考え、想いをご理解いただきました。私は、教育委員会勤務時に、スーパーサイエンスハイスクールや、グローバルリーダーズハイスクール、英語教育やICT教育などにかかわっていた関係で、高校現場で、しかも大手前高校で、いままでの私の持つ経験、教育資源、人的ネットワークを最大限に活用できることに大変な幸せを感じました。ですから、悔いのないよう、全力で、妥協せず、理想を追求してきたつもりです。その際には、いろいろな困難もありました。大きな課題は、予算面でした。しかし、金蘭会の石田会長をはじめ、理事の皆様などが私の想いを受け止めていただきました。「教室に電子黒板をつけて授業改善、わかる授業、効率的な授業をしたい」と考え、電子黒板を1年生の教室のみに設置することにしたと

き、「寄付を募るから、2・3年生の教室も設置したらいい」「できれば早く設置してあげてほしい」と理事会でおっしゃっていただき、寄付金額が確定する前の夏休みに設置工事を行うことができました。この時のお言葉、行動力は今でも忘れません。これにより、大手前の授業が効率的で深い学びになったことは、生徒のアンケートや大学進学実績に表れていると思います。また、私が進めたかった国際教育にも、予算面や人的ネットワークを通じて、ご支援賜り、現在5つの海外研修が実現できており、進学校のなかでも、内容が充実した「大手前の国際教育」が評判になり、毎年、大手前に入った理由の上位、しかも年々その割合が増えてきています。ICT活用や国際教育を例に挙げましたが、そのほかにも、東京研修では、金蘭会東京支部の皆様には、講演や大学連携などで人的支援をいただきました。いろいろな場面で、金蘭会の皆様がいつも支えてくださいました。本当にありがとうございました。

平成28年11月5日(土)の創立130周年記念式典では、昭和29年卒の元日本銀行総裁の福井俊彦様による講演、大阪交響楽団の演奏会など、大手前らしく、品格の高い素晴らしい式典であったと思います。記念すべき時期に校長として、その場に参加させていただいたことに改めて光栄に思っています。

最後になりますが、大手前高校在職中にたくさんの方々とお会いしました。その出会いはこれからも大切にさせていただきます。また、私は大手前高校からは卒業しましたが、これからも陰から応援させていただく所存です。金蘭会の皆様のご健康、ご多幸をお祈りしております。3年間ありがとうございました。

…おもな行事予定…

4月 3日(火)	入学式
4日(水)・5日(木)	新入生オリエンテーション
27日(金)	校外教授
5月18日(金)	体育祭
24日(木)	コーラス大会
6月 7日(木)～13日(水)	前期中間考査
7月 4日(水)～ 6日(金)	1年水泳訓練
3日(火)～13日(金)	英国国際交流
23日(月)～	夏季休業(3年補充授業 ～27(金))
22日(日)～29日(日)	アメリカ研修
8月12日(日)～18日(土)	オーストラリア研修
9月 8日(土)・9日(日)	文化祭(外部公開は9日のみ)
9月20日(木)～27日(木)	2年前期期末考査
9月26日(水)～10月2日(火)	1・3年前期期末考査
9月29日(土)～10月2日(火)	2年修学旅行(道央・道東)
10月 3日(水)	1・3年校外教授
10日(水)	後期始業式
11月29日(木)～12月5日(水)	後期中間考査
12月 6日(木)・7日(金)	集中セミナー
24日(月)～29日(土)	シンガポール研修
2月 8日(金)	大阪城マラソン
20日(水)～26日(火)	後期期末考査
28日(木)	卒業式

母 校 だより(1)

本年度の人事異動

(満員は含まれていません)

ご退職

石若 達弥 先生(国語科) 講師として本校へ
大鍛治和美 先生(国語科)
蜂須賀 豊 先生(理 科) 再任用として本校へ

ご転勤

柴 浩司 校長先生 府立徳島館高校へ
永島 純一 先生(社会科) 府立淀川工科高校へ
金 義博 先生(数学科) 府立四條畷高校へ
黒田 真樹 先生(数学科) 府立豊中高校へ
安永 晃教 先生(理 科) 府立枚方津田高校へ
中村 耕太 先生(体育科) 府立桃谷高校へ
黒須 理絵 先生(家庭科) 府立東大阪支援学校へ
圓入 佳子 先生(英語科) 府立茨木高校へ

ご新任

松田 正也 校長先生 教育庁より
山田 亜美 先生(国語科) 新任
瀧野 健一 先生(社会科) 府立北淀高校より
藤井 功 先生(数学科) 府立交野高校より
金子 彰雄 先生(数学科) 府立茨田高校より
植野 和也 先生(理 科) 新任
原田 健 先生(体育科) 教育庁より
中井 絵美 先生(家庭科) 府立咲洲高校より
北田 大智 先生(英語科) 新任

平成29年度おもな大学合格者数

国公立大	京都大学	25	私立大	早稲田大学	5
	大阪大学	44		慶応大学	2
	神戸大学	31		関西大学	147
	大阪市立大学	25		関西学院大学	68
	大阪府立大学	34		同志社大学	143
	大阪教育大学	13		立命館大学	176
	京都工芸繊維大学	9		近畿大学	105
	北海道大学	7		同志社女子大学	19
	他 国公立大学	55		中央大学	13
	うち 医学部医学科	7		他 私立大学	143



訃報

岸田 尚子 先生(英語)
平成29年10月15日ご逝去

岡崎 誠徳 先生(理科)
平成30年1月13日ご逝去

謹んでお悔やみ申し上げますとともに、
心からご冥福をお祈り申し上げます。

眼優光会 おかもと眼科クリニック OKAMOTO EYE CLINIC

白内障日帰り手術 (先進医療認定施設 - 多焦点眼内レンズ)
網膜硝子体手術 緑内障手術 レーザー手術 (いずれも日帰り手術)

眼科専門医・京都大学医学博士 岡本 直之 (昭和50年卒)

〒591-8025 堺市北区長曽根町3069-6 新金岡ビル4F
TEL 072-246-4113 FAX072-246-2468
URL www.okamoto-pop-eye-clinic.com

1975年 大手前高校卒 (東進部)
1980年 京都大学理学部卒業
(地球物理学専攻)
1980-1983 東レ株式会社
1984-1990 京都大学医学部
1995-1999 米国 Johns Hopkins 大学
Wilmer Eye Institute
1999-2000 宮崎医科大学
2000-2003 北里大学医学部
2003-2004 北野病院眼科
2004- おかもと眼科クリニック



母校支援事業の報告

◆英国国際交流◆

2017年7月3日から14日までの12日間、1年生5名、2年生5名、教員2名の計12名で、ウェールズのペンブライス校を訪問しました。9日目に小雨が降っただけで、天候に恵まれた毎日でした。



日中はペンブライス校の生徒たちと授業を受けた後、街を散策し、帰宅後はホストファミリーと夜まで過ごし、夜はホステチャー(ペンブライス校の先生)宅でホームステイ、といった日課でした。多くの人の世話になりましたが、それは多くの人の関わりができたことでもありました。日を重ねることに濃密な時間を共有するようになり、帰国直前は、もっと一緒にいたい、という気持ちが両校の生徒たちからあふれていました。

伝統菓子ウェルシュケーキと一緒に焼き、愛や友情を表すラブスプーンを作り、ウェールズ語の歌と一緒に歌い、ウェールズの文化に触れました。日本文化の紹介は、学年ごとの朝礼で、試食タイム付きの「駄菓子」、織姫と彦星のショート劇付きの「七夕」のプレゼンテーションを計4回行いました。また、小学校を訪問し、折り紙や1円玉落とし、手裏剣投げを体験してもらう「緑日」を開き、即興で名前を漢字で書いて渡すコーナーも大人気でした。

コミュニケーションによって、相手のことを知り、自分たちのことをわかってもらい、築き上げた関係の中で一緒に未来を考えていく、そのような貴重な経験ができる相互訪問の交流を今後ともご支援いただければ幸いです。

母校教員 長谷川 恵

◆集中セミナー◆

金蘭会のご支援を頂いている集中セミナーが、平成29年度も12月7日(木)・8日(金)に実施されました。2日間で68講座が開講され、1・2年生が各日1講座ずつ受講しました。そのうち19講座では、大手前高校OB・OGの方々に講師を務めていただき、普段の授業では経験することの出来ない専門的な研究や、施設、職業に触れ、充実した2日間でした。平成30年度も12月6日(木)・7日(金)の2日間実施されます。



生物系学部の研究について講義

母校OB・OGによる集中セミナー講座

講座名	講師
宇宙の始まり ピックアップと加速器	KEK 三原 智氏
“教師”という専門職のやりがい	専門教育大学 阿形恒秀教授
映像の可能性	奥村 恵美子氏
システム開発の現場	大阪大学 森原 一郎教授
文系の専門職 税理士&公認会計士	税理士 村上幸男氏、 会計士 小川克弘氏
神戸大学工学部 模擬授業と見学	建築学科 藤谷秀雄教授
近畿大学 原子炉の講義と見学	近畿大学 渡美寿雄教授
リーガロイヤルホテルで ホテルの仕事を知る	リーガロイヤルホテル 社長 龜山秀一氏、大畑雅弘氏※
単語から探る英語の歴史	大阪大学 三藤 博教授
外資系企業で働く	古久保 俊嗣氏
生物系学部の研究とは? ～食から考える～	京都府立大学 増村威宏氏※、 中村真子氏
コンテンツをつくる 編集者の仕事	KADOKAWA 松谷文雄氏、 「角川新字源」編集者 教倉 基 氏※
神戸大学で心理学を学ぶ ～その具体的なイメージを描いてください～	神大大学院人間発達環境学研究所 河崎佳子教授
甲南大学フロンティアサイエンス学部 実験講座:生命科学 ～医療診断や食品・環境分析の最前線	甲南大学フロンティアサイエンス学部 松井 淳 教授
結び目の数学	神戸大学理学部数学科 中西康嗣教授
旅行業界の最新事情と新大阪駅探索	JR東海ツアーズ 西川幸治氏
煎茶道体験	佃 梓央 氏
医療職をめざすJKこの指とまれ! (女子のみ)	ラ・コール本町クリニック院長 瀬野 敏子氏
コンピュータと生命科学(近畿大学キャンパス)	近畿大学 川下理人先生

※OB以外でご協力いただいている方

母校より徒歩6分 さくや谷町

日本酒と旬菜が自慢のお店です
仕出し弁当 昼宴会 土日祝ご相談承ります
2～50名様のお集まりに是非御利用下さい



大阪府中央区南新町
1-1-2 タイムビルB1
06-6949-8566
(S61卒 楠原一子 権藤正義)



会 務 報 告

平成29年度 事業報告

1. 一般事業

(1) 定時評議員会

平成29年4月22日(土) 於 金蘭会ホール(出席48名・委任状134名)

- ①事業報告および収支決算承認
- ②事業計画案および収支予算案承認
- ③金蘭会館の大阪府監査への対応報告
- ④各委員会報告
- ⑤その他

(2) 理事会

第1回平成29年 7月15日(土) 第2回平成29年 9月16日(土)
第3回平成29年12月 9日(土) 第4回平成30年 1月27日(土)
第5回平成30年 3月 3日(土) 第6回平成30年 4月14日(土)

(3) 「大手前だより」発行 平成29年7月(会員21,675名に郵送)

(4) 新入会員歓迎会

平成29年9月10日(日) 於 金蘭会ホール(新入会員95名・先生9名出席)

(5) 新年互礼会

平成30年1月20日(土) 於 金蘭会ホール(来賓3名・会員53名出席)

(6) 金蘭会セミナー開催

第207回 平成29年 4月21日(土) 第208回 平成29年 5月19日(土)
第209回 平成29年 6月16日(土) 第210回 平成29年 7月21日(土)
第211回 平成29年 9月15日(土) 第212回 平成29年10月20日(土)
第213回 平成29年11月17日(土) 第214回 平成29年12月15日(土)
第215回 平成30年 2月16日(土) 第216回 平成30年 3月23日(土)

(7) ホームページ運営[WEB金蘭会]を随時更新・最新情報を掲載

(8) パソコンスクール運営 原則として毎週月・金曜日に開催

2. 特別事業

(1) 母校支援事業

①母校主催事業に対する援助 母校生徒の集中セミナー費補助など

②母校国際交流事業に対する援助 英国ベングライズ校へ生徒10名派遣

(2) 第16回国際グリン賞の最終選考 ロバート・シーリング・アトキンソン博士に決定
贈呈式および記念講演会が国民會館武蔵記念ホールで行われた。

(3) 役員選出委員会設置 評議員に役員候補推薦を依頼・集計 役員候補決定

平成30年度 事業計画

1. 一般事業

(1) 定時評議員会 平成30年4月21日(土) 於 金蘭会ホール

(2) 「大手前だより」発行 平成30年7月

(3) 新年互礼会 平成31年1月19日(土) 於 金蘭会ホール

(4) 金蘭会セミナー開催 日程は、下記4.参照

(5) ホームページ運営

(6) パソコンスクール運営

2. 特別事業

(1) 母校支援事業

①母校主催事業に対する援助

②母校国際交流事業に対する援助

③母校海外派遣事業に対する援助

(2) 金蘭会創立130周年記念事業の検討

(3) 第17回国際グリン賞の予備選考

3. 理事会開催予定日

第1回平成30年 4月21日(土) 第2回平成30年 5月19日(土)
第3回平成30年 7月21日(土) 第4回平成30年 9月15日(土)
第5回平成30年12月 8日(土) 第6回平成31年 1月26日(土)
第7回平成31年 3月 2日(土) 第8回平成31年 4月13日(土)

4. 金蘭会セミナー開催予定日

第217回 平成30年 4月20日(土) 第218回 平成30年 5月18日(土)
第219回 平成30年 6月15日(土) 第220回 平成30年 7月20日(土)
第221回 平成30年 9月21日(土) 第222回 平成30年10月19日(土)
第223回 平成30年11月16日(土) 第224回 平成30年12月14日(土)
第225回 平成31年 2月15日(土) 第226回 平成31年 3月29日(土)

◎予告

平成31年度の定時評議員会は、平成31年4月20日(土)14時からの予定です。

貸借対照表

平成30年 3月31日現在 単位(円)

資 産	金 額	負債・基金・準備金	金 額
現金	44,996	前年度以降会費積り金	366,000
普通預金(三井住友)	4,509,794	終身会費	9,422,000
普通預金(三井住友)	23,484,327	金蘭会運営準備金	6,616,382
郵便口座	16,448,760	周年記念事業基金	4,939,084
		母校海外派遣事業支援基金	4,100,000
		未払金	29,160
		小 計	25,472,626
		剰余金	
		前期繰越剰余金	18,621,063
		当期剰余金	394,188
		小 計	19,015,251
合 計	44,487,877	合 計	44,487,877

平成29年度 一般会計収支決算

(平成29年 4月1日～平成30年 3月31日)

収入の部

単位(円)

目 目	予算額	決算額	備 考
入 会 金 @5,000	1,800,000	1,805,000	361名
年 会 費 @2,000	4,500,000	4,228,000	新入会員数減 2,114名
賛 助 金	1,500,000	2,054,200	
+		1,200,000	特定目的寄付
広 告 料		460,000	
雑 収 入	250,000	310,691	
寄 付 付		207,263	
合 計	8,050,000	10,265,154	

支出の部

単位(円)

目 目	予算額	決算額	備 考
運 営 費	[3,106,416]	[2,706,412]	
事務局費	2,466,416	2,219,159	
会 議 費	110,000	89,106	
慶 弔 費	530,000	397,147	
【一般事業費】	[3,550,000]	[3,337,842]	
大手前だより 発行費	2,500,000	2,484,971	
新入会員歓迎会	450,000	383,155	
I.T.関連費	400,000	276,793	
金蘭会セミナー補助金	200,000	192,923	
特別事業費	[2,630,000]	[3,704,592]	
母校への支援	1,000,000	1,000,000	
母校の国際交流事業支援	1,500,000	1,500,000	
国際グリン賞			財団法人の支援に要拠
母校の海外派遣事業支援		1,200,000	海外派遣支援基金繰入
文庫資料補修	100,000		
会員名簿整備	30,000	4,592	
予備費	[300,000]	[123,120]	
		123,120	クリアファイル製作
支出小計	9,586,416	9,870,966	
[当期収支差額(繰越金)]	[-1,536,416]	[394,188]	
合 計	8,050,000	10,265,154	

平成30年度 一般会計収支予算

(平成30年 4月1日～平成31年 3月31日)

収入の部

単位(円)

目 目	予算額	平成29年度決算額	備 考
入 会 金 @5,000	1,800,000	1,805,000	361名
年 会 費 @2,000	4,500,000	4,228,000	
賛 助 金	1,800,000	2,054,200	@2,000/1口
+		1,200,000	H29/特定目的寄付
広 告 料	400,000	460,000	
雑 収 入	250,000	310,691	
寄 付 付		207,263	
合 計	8,550,000	10,265,154	

支出の部

単位(円)

目 目	予算額	平成29年度決算額	備 考
運 営 費	[3,216,416]	[2,706,412]	
事務局費	2,576,416	2,219,159	
会 議 費	110,000	89,106	
慶 弔 費	530,000	397,147	
【一般事業費】	[3,850,000]	[3,337,842]	
大手前だより 発行費	2,600,000	2,484,971	
はたちの巻 他	150,000	383,155	H29/新入会員歓迎会
I.T.関連費	900,000	276,793	HPスマホ対応化
金蘭会セミナー補助金	200,000	192,923	
特別事業費	[1,310,000]	[3,704,592]	
母校への支援	800,000	1,000,000	
母校の国際交流事業支援	400,000	1,500,000	
国際グリン賞			
母校の海外派遣事業支援		1,200,000	同名基金に繰入れ
文庫資料補修	100,000	0	
会員名簿整備	10,000	4,592	
予備費	[300,000]	[123,120]	
		123,120	
支出小計	8,676,416	9,870,966	
[当期収支差額(繰越金)]	[-126,416]	[394,188]	
合 計	8,550,000	10,265,154	

委員会報告①

▶ 行事委員会 ◀

新入会員歓迎会

昨年9月10日(日)、金蘭会ホールで、平成29年に卒業した新入会員95名が参加し、先生方9名に出席いただいて開催しました。

美味しい料理とケーキや果物、出席者全員への記念品、先輩会員提供の豊富な景品によるゲーム等で、新入会員を歓迎しました。卒業後初めての学年会で、ご出席の先生方やこれから長い付き合いとなる同期生たちとの会話も弾み、会場は盛り上がっていました。

なお、当日の写真は、金蘭会のホームページ(<http://kinran.jp/>)にアクセスし、サイドメニュー「新入会員歓迎会」からご覧ください。パスワードは、shinkanです。

70期(平成30年卒)の皆様へ

今年度から新入会員歓迎会に替えて「はたちの集い」の支援をスタートさせます。皆様は20歳になられた時、「はたちの集い」の開催を支援いたしますので、準備期間を考え、1年前に学年代表評議員に連絡をいたします。学年幹事の皆様が、「はたちの集い」を計画されるのを楽しみにしています。

新年互礼会

平成30年1月20日(土)、金蘭会ホールで校長先生、教頭先生、事務部長をお招きして開催いたしました。

美味しい料理、お正月らしく百人一首による抽選会で、楽しく新年を祝いました。



新年互礼会で挨拶される柴校長先生(当時、金蘭会ホール)

平成31年は1月19日(土)に開催いたします。

年末に各学年の評議員の皆様にご案内状をお送りいたしますので、学年の皆様お誘い合わせの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

また、会員の皆様でご出席希望の方は、学年代表評議員が金蘭会事務局までご連絡ください。多くの方々のご出席をお待ちしております。

(前 行事委員会委員長 安積香代子 S40卒)

注:今年度から行事委員会は、組織・行事委員会と組織替えをします。

▶ 母校支援委員会 ◀

本年度の母校支援の内容は、次の通りです。

①「母校への支援」: 集中セミナー実施・カウンセラーの派遣等の支援を行います。



集中セミナー
新大阪駅での見学

②「国際交流事業支援」: 平成15年度から続いている英国ベングラリス校との国際交流を支援するものです。本年度は、英国ウェールズからお迎えする年に当たり、7月3日～13日の10日間10名の生徒と2名の教員が来訪される予定です。

③「海外派遣事業支援」: スタンフォード大学、カリフォルニア大学バークレー校など、アメリカのトップ大学やパナソニックシリコンバレー研究所等でのグローバルな学習体験を通して、生徒自らが将来への夢や志の実現へのきっかけをつかむ研修への支援を行います。本年度は、7月22日～29日(8日間)実施予定です。

年々発展していく母校の教育活動への支援は、大変有意義なことで、これは会員皆様のご理解ご協力があることであり、感謝申し上げます。

(母校支援委員会前委員長 小南典子 S52卒)



豊かな未来に向けて絶ゆまぬ前進を続けます。

株式会社 太洋互作所

家庭電気部品、産業機器電気部品の表面処理から、樹脂成型、成形品、鉄、非鉄金属、アルミ、プリント基板、セラミック製品などの生産・販売まで。

■化成品事業部 ■堺事業部 ■鏡見事業部 ■タイヨーテクノロジーシンガポール
■タイヨーテクノロジーマレーシア ■タイヨーテクノロジータイランド

本社 〒535-0013 大阪市旭区森小路1丁目2番27号 ☎06(6952) 3177

代表取締役会長 辻 隆之 (昭和32年卒)

母校の永遠の発展
隆盛を祈念致します

ディーエイチソフト株式会社
代表取締役

中川和優(S62年卒)
大阪市中央区備後町3-1-2
電話 06-6222-0750
FAX 06-6222-0752

E-mail dhsoft-nakagawa@docomo.ne.jp



北
新
地

www.fukunone.com

☆各種宴会・お弁当等 なんでもご相談ください。

委員会報告②

▶ 会員名簿委員会 ◀

ご協力をお願い

変更届はWEBで迅速に

住所その他の変更の届けを速やかにお願いたします。できるだけ多くの会員に「大手前だより」をお届けするためです。

評議員の皆様のご尽力を

ご自分の卒業年度の会員の最新・正確なデータの把握をお願いします。それが会員全体のデータ管理に繋がります。

縦・横の繋がりの再確認を

学年会その他の楽しい集まりを、積極的にお開きください。

縦・横の繋がりを再確認することで、金蘭会の輪が広がります。

会員名簿データは、同窓会の大切な財産です。きちんと管理して有効に活用できるよう、皆様のご協力をお願いいたします。

(会員名簿委員会委員長 石川温子 S33卒)

▶ 金蘭会文庫委員会 ◀

昨年度も貴重な資料のご提供をいただき、ありがとうございました。今後とも「これは？」という資料がございましたら、よろしくお願いたします。文庫内の整理は、鋭意行なって参ります。

(金蘭会文庫委員会委員長 堀内 勲 S35卒)

▶ IT委員会 ◀

IT委員会はホームページ部とパソコンスクール部の2部で構成されています。

ホームページ部(部長 吉田康一 S37卒)

今年4月に「WEB金蘭会」<http://kinran.jp/>のトップページを若干リニューアルしました。「住所変更届」を左上部に設置し、menuの欄で、「▶」がついている項目をクリックすると「折りたたみ項目」が出るようになっています。一度お試しください。左サイドの各menuからは、学年会、クラブOB・OG会、支部会の開催案内、金蘭会館での各種行事の予定日時などを見ることができます。その他各menuを丹念にクリックいただくと、多彩な同窓会活動全般はもちろん、各時代の懐かしい記事や写真などもご覧いただけます。

パソコンスクール部(部長 五十嵐祥晃 S34卒)

月、金曜日の午後に年間50日程度スクールを開催しています。

全くの初心者からかなりの熟練者まで、いろいろな目的を持った受講生へのマンツーマン対応が特色です。従って、テキストに沿って皆同じ内容を学習するタイプのスクールではありません。PC、スマートフォンやタブレットの活用、各種書類作成や写真加工等、同窓生のお助けパースンがそれぞれの持ち味で皆様のお手伝いを致します。

(IT委員会前委員長 山口高弘 S35卒)

金蘭会パソコンスクール

入学随時

自由出席

初心者歓迎

マンツーマンのお手伝い

パソコン持参 教室のパソコン使用 どちらも可

お助けパースンは同窓生のボランティア

下記開催日に一度覗いてみてください



インターネット・メール・ワード・エクセル・デジカメ・写真加工・年賀状・名刺・案内状・住所録・CD・DVD・パワーポイント・スマートフォン・タブレット等々

金蘭会館2階ホールにて 月・金 に年間50回程度開催
13時～17時 2時間X2コマ=4時間
参加費：1コマ2時間あたり500円

《年内の開催日》

8月：24日、27日

9月：3日、10日、14日、28日

10月：1日、5日、12日、15日、26日、29日

11月：2日、9日、12日、19日、26日、30日

12月：3日、7日(10日交歓会)

連絡先 tel/fax 0743-78-4847 (五十嵐)

医療・福祉など、なんでもご相談ください



医療法人みどり会 中村病院

理事長 中村 猛(S34卒)

〒573-0104

大阪府枚方市長尾播磨谷1-2834-5

電話 072-868-2071

FAX 072-868-9663

E-mail mow@poem.ocn.ne.jp



(今秋新館完成イメージパース)

懐かしい母校で学べる幸せを感じながら、学年を越えたお友達との交流・新しい出会いが広がる場所としての金蘭会館を運営しています。平成8年9月から始まった金蘭会セミナーは、講師も受講者も金蘭会会員で、会員相互の親睦を深め、教養を高めることを目的としています。皆様奮ってご参加ください。(運営委員会委員長 留井恵子 S39卒)



セミナー風景

金蘭会セミナー

第23期へのお誘い

平成30年9月～翌7月

●とき 原則第3金曜日

(1・8月は休み)

午後6:00～7:00 卓話
午後7:00～8:00 交流会

●ところ 母校金蘭会館2F 金蘭会ホール

●費用 年間1,200円
(年10回の往復はがき代)
(参加費)当日徴収1回1,000円
ビジターは1,500円
(軽食費用込)

●申込方法

金蘭会セミナーの年会費1,200円を、「大手前だより」に同封の振込用紙にてお振り込みください。毎回往復ハガキにてご案内いたします。出欠はその都度お返事ください。ビジターとして参加希望の方は、事務局迄ご連絡ください。

第221回金蘭会セミナー予告

9月21日(金)

「裁判員裁判の実情」

裁判員の選ばれ方、審理や評議の進められ方、事件の背景にあるものを解説します。

講師：明賀英樹氏 (S45卒)
弁護士
元日弁連事務総長

岩田 和歌子(S16) 中道 昇(S32)
奥田 美貴子(S20) 井上 富江(S33)
堀渡 澄子(S36) 安橋 興二郎(S34)
赤松 峰子(S29) 五十嵐 祥晃(S34)
金田 昭子(S29) 鴨下 勝子(S35)
池田 泰子(S29) 石田 良一(S39)
大西 隆夫(S31) 留井 恵子(S39)
小田 純子(S31) 田原 由夫(S40) 酒井 裕一(S50)
竹島 多美枝(S32) 中野 佳昭(S41) 谷 よしえ(S50)
吉本 真智子(S32) 大黒治 和美(S46) 山本 マヤ(S30)
大西 理都子(S32) 大野 浩司(S50) 榎 味 真樹紅(S62)

(201回～210回)

第24期告知

第22期報告

(平成29年9月～平成30年7月)

日	月	日	講 演 者	講 演 時	日	月	日	講 演 者	講 演 時
211	H29	9/15	「痛みのない手術、傷のない手術」 岡本 貴嗣氏 (S50卒) 国立病院機構大阪府立中央病院 副院長	216	H30	3/23	「新聞 1 面コラムの世界」 真田 正明氏 (S50卒) 朝日新聞論説委員		
212	H29	10/20	「学習塾業界」「教師」 「教育に関する今後のキーワード」 高原 勇巳氏 (S38卒) 【題名】「教育熱心」代表取締役社長	217	H30	4/20	「地球温暖化神話」 安橋 興二郎氏 (S34卒)		
213	H29	11/17	「シニアによるものづくりベンチャー起業」 ～世界一高速高精度な3D スキャナの開発を目指して～ 森本 吉春氏 (S37卒) 4D センサー株式会社代表取締役社長 和歌山大学名誉教授	218	H30	5/18	「ニア・イズ・ベターと区長のオシゴト」 区シティ・マネージャー(区CM)と 区担当教育次長との3足のワラジ」 花田 公純氏 (S55卒) 大阪市地区長		
214	H29	12/15	「なみだの話」 上水 流真江氏 (S62卒) オムツの設計・生産科 顧問 都立市立校、中学校教員	219	H30	6/15	「素粒子と宇宙のはなし」 三 原 智氏 (S61卒) 富エネジー無油研究機構 教授 東京大学 客員教授		
215	H30	2/18	「ベトナムの現況について」 猪谷 太栄氏 (H6卒) 株式会社 VIT Japan 代表取締役	220	H30	7/20	「グリム童話とドイツ」 金城 朱美氏 (H4卒) 関西学院大学大学院非常勤講師		

同好会

スクエアダンス同好会

内 容	スクエアダンスは世界中に普及しています。踊りを習得すれば、海外に行っても現地の人と楽しく踊ることが出来ます。男女のペア4組(8人)が1グループとなって踊る形は、上から見れば8人が四角や輪になったり放射状になったりして、次々に形が変わる万華鏡のように美しいものです。 若い人も年配の人も楽しく踊れ、若さを保ち健康を活性化させるのにも役立ちます。見学、体験も大歓迎です。
講 師	(コラー) 堀野 啓一氏・佐野 貞夫氏
費 用	前期(4月～9月) 5,000円 後期(10月～3月) 5,000円 途中入会：1ヶ月あたり1,000円
日 時	平成30年：7/2月、8/27月、9/3月、9/10月、10/1月、10/15月、11/12月、11/19月、12/3月、12/10月 原則として月2回月曜日 午前10時～12時
お 願 い	堀内 勲 (S35卒) TEL: 06-6951-6119 携帯: 090-4270-6920

囲碁同好会

内 容	囲碁は、やればやるほどその面白さに魅了されます。初心者でも先に石をいくつか置くこと(ハンディ)によって有段者とでも互角に対戦することができます。 全くの初心者の方も、ルールのイロハから手ほどきします。体験コーナーも大歓迎です。
講 師	堀見 能和氏 (S39卒)
費 用	年会費 5,000円
日 時	毎月 第2木曜日 午後1時～4時30分
お 願 い	堀見 能和 (S39卒) TEL: 090-8628-8945

身近な法律Q&Aゼミ

内 容	身近に発生しそうな法律問題(相続、離婚、近隣トラブル、不動産賃貸借、金銭トラブル等)について、具体的なケース形式にして、毎回3題、皆様と一緒に検討しています(年6回+忘年会)。 皆様が被害に遭わないようにという予防法をコンセプトにしています。消費者被害の事例と対応策に関する資料も毎回配付しています。 その他、法曹界(裁判官、検察官、弁護士)のエピソードなど、世間ではあまり知られていないことやトピックな判決についても適宜コメントしています。 アットホームな雰囲気の中で行っていますので、気軽な気持ちで少し頭の体操も兼ねて参加していただければと思います。年1回の刑事裁判の法廷傍聴会も行っています。毎年12月は年会費の残金で忘年会を行っています。
講 師	弁護士 田中 宏幸氏 (S49卒)
費 用	年会費 5,000円 (会場費、資料代、お菓子、忘年会費込)
日 時	平成30年：8/30日、10/19日 12/6日(忘年会) 午後3時～5時(金蘭会館2階) 9/12日：午後0時45分～午後2時45分 (法廷傍聴会：大阪地方裁判所)
お 願 い	田中 宏幸 (S49卒) TEL: 06-6630-3005 FAX: 06-6630-3015

俳句同好会

「金蘭」句集三号発行

金蘭俳句同好会は池田弥寿先生の体調不良により三号の発行をもって休会いたします。

句集(単価300円)ご希望の方は、お名前(卒年)、住所、TELをご記入の上、廣田(S30卒)まで、FAXにてお申し込みください。FAX 06-6852-6688

金蘭

委員会報告④

▶ 国際グリム賞委員会 ◀

■贈呈式

2017年10月1日(日)、第16回国際グリム賞贈呈式および記念講演会が、母校北側の国民會館武藤記念ホールで行われました。今回はロバータ・シーリング・トライツ博士(アメリカ・イリノイ州立大学教授)が受賞されました。

贈呈式では、大阪国際児童文学振興財団 宮川健郎理事長の挨拶に続き、一般財団法人金蘭会 石田良一理事長より、トライツ博士に、正賞の楕および副賞百万円が贈呈されました。続いて、来賓の大阪府教育庁 橋本光能教育監からお祝いの言葉が述べられ、トライツ博士による謝意の言葉をもって、贈呈式は終了しました。

■記念講演会

引き続き、思春期文学研究・ジェンダー研究・歴史的視野からの文学研究を理論的なアプローチによって行い、児童文学研究の分野を開拓して来られたトライツ博士による、「児童文学をよむージェンダー、パワー、ケアの倫理の視点から」と題した記念講演が行われました。

講演では、「人魚姫」「リトル・マーメイド」「崖の上のポニョ」などの作品を紹介しながら、自身が研究してこられたフェミニズム理論や「ケアの倫理」について話されました。会場には、児童文学研究者を中心に100名を超える方が来場され、熱心に聞き入っておられました。
(国際グリム賞委員会委員長 田原由夫 S40卒)



母校点描

体育祭

5月18日(金)、母校グラウンドにて、体育祭が実施されました。



まもなく障害物競走(手前は、見守る保護者たち)

全クラスが、各学年1クラスずつ9つの団(白・緑・黒・青・赤・紫・ピンク・オレンジ・黄)に分かれて熱戦を繰り広げました。結果は次の通りです。

優勝 は赤団: 1年9組・2年2組・3年2組
第2位は緑団: 1年3組・2年6組・3年4組
第3位は黒団: 1年2組・2年7組・3年6組
応援賞は紫団: 1年4組・2年5組・3年5組

コーラス大会

5月24日(木)、母校体育館にて、コーラス大会が実施されました。

全27クラスが独自の曲を歌い、6クラスが決勝に進出。今年は全て3年生でしたが、さすが決勝進出するだけあって、いずれも見事な歌声を披露してくれました。



美しいハーモニーで会場を魅了

優勝 3年3組 合唱曲曲「蔵王」より吹雪
2位 3年4組 依積み唄
3位 3年8組 「たましいのスケジュール」より空

その他、決勝進出クラス
3年1組・3年2組・3年6組

審査員特別賞: 2年4組
新人賞: 1年3組

～一人でも悩まず、まずはお気軽にご相談を～

田中宏幸法律事務所

【相続】【成年後見】【離婚】【債権回収】【過労死】

【労働】【不動産】【債務整理】【交通事故】

〒556-0011 大阪市浪速区難波中3-5-4
難波末沢ビル3階(旧大阪府立体育館西側)

TEL 06-6630-3005 FAX 06-6630-3015

<http://h6tanaka-law.com/>

田中宏幸法律事務所

検索

弁護士

田中宏幸(大阪弁護士会) S49 年卒

主な活動歴

- ・家庭裁判所非常勤裁判官
- ・簡易裁判所民事調停委員・司法委員
- ・財交交通事故紛争処理センター嘱託弁護士
- ・財自賠償保険共済紛争処理機構紛争処理委員

★年2回難波での無料法律相談・講演実施中

なんば駅徒歩5分

〈地下鉄なんば駅⑤出口〉
〈南海難波駅西出口・南出口〉



会費・賛助金の納入状況

—高齢納入者の急減、中堅層・若年層低迷—

会費納入の減少が続いています。会員のご厚志である賛助金も減少傾向です。詳細に分析すると、会の将来へ向けて懸念される要因が見えてきました。【対応策はP1参照】

学年別会費納入状況

- ・高女卒・S20年代卒が10年間で大きく減少(▲735人)。
- ・若くなるほど、納入率低下、特に平成卒は2～3%、中堅層も横ばい。

学年	会費納入者数(人)			納入率(%)※1		
	H18	H23	H28	H18	H23	H28
S24まで	695	405	180	26.1	19.6	12.8
S25～S29	463	348	245	35.7	29.2	23.5
S30～S34	472	440	360	29.6	29.4	25.7
S35～S39	307	309	265	20.2	21.1	18.8
S40～S44	252	253	202	15.4	16.1	13.5
S45～S49	243	244	233	15.0	15.1	14.9
S50～S54	217	231	239	14.0	14.4	16.0
S55～S59	152	166	144	8.8	10.3	8.8
S60～H元	77	82	※2 204	4.3	4.6	※2 11.9
H 2～H 6	57	59	65	2.5	2.7	3.1
H 7～H11	35	30	24	2.3	2.3	2.1
H12～H16	35	40	29	2.1	2.7	2.3
H17～H21	29	12	30	4.6	2.1	2.2
H22～H23			19			3.1
計	3034	2619	2239	14.1	13.1	11.4

※1 納入率は、「大手前だより」発送数に対する割合

※2 S61卒が母校創立130周年記念祝賀会を学年会としたことにより急増

学年別賛助金納入状況

- ・会費納入者に対する割合(納入率)は、古い年代ほど高い。
- ・学年別金額構成比では、高女卒・S20年代の減少顕著。

学年	賛助金納入者				賛助金額			
	納入者数(人)		納入率(%)※		賛助金額(千円)		構成比(%)	
	H18	H28	H18	H28	H18	H28	H18	H28
S24まで	217	43	31.2	23.9	968	176	35.1	14.2
S25～S29	163	53	35.2	21.6	555	175	20.1	14.1
S30～S34	137	98	29.0	27.2	363	238	13.2	19.2
S35～S39	93	58	30.3	21.9	229	197	8.3	15.9
S40～S44	65	36	25.8	17.8	143	94	5.2	7.6
S45～S49	58	34	23.9	14.6	138	88	5.0	7.1
S50～S54	52	36	24.0	15.1	138	77	5.0	6.2
S55～S59	38	22	25.0	15.3	117	44	4.2	3.6
S60～H元	17	32	22.1	15.7	54	64	2.0	5.2
H 2～H 6	9	11	15.8	16.9	18	34	0.7	2.7
H 7～H11	4	6	11.4	25.0	8	20	0.3	1.6
H12～H16	8	4	22.9	13.8	16	8	0.6	0.6
H17～H21	5	3	17.2	10.0	12	6	0.4	0.5
H22～H23		4		21.1		16		1.3
H24～H28		5				2		0.2
計	866	445	28.5	19.9	1,239	100.0	100.0	

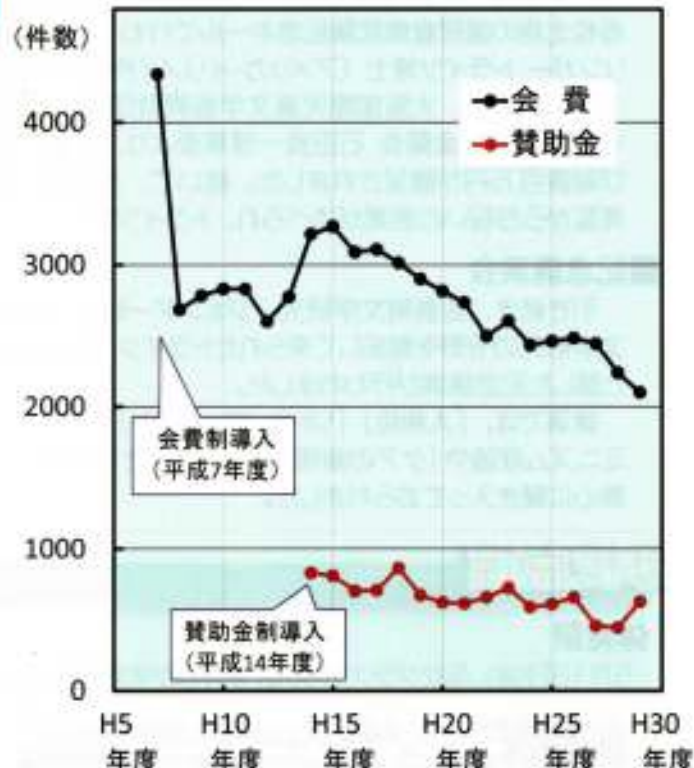
※ 納入率は、会費納入者数に対する割合

年次別会費納入状況 (H29年度) ※(○内の数字は内終身会費納入者数)

年台費		内終身 会費累計											
S2 本科卒	1	S20 本科5卒	20 ㊦	S23併設中学校	4	S39 高卒	55 ㊦	S53 高卒	36 ㊦	H4 高卒			
S7 本科卒	1	S20 本科4卒	17 ㊦	S26 高卒	33 ㊦	S40 高卒	70 ㊦	S54 高卒	62 ㊦	H5 高卒			
S8 本科卒	1	S21 本科4卒	13 ㊦	S27 高卒	30	S41 高卒	58 ㊦	S55 高卒	15 ㊦	H6 高卒			
S9 本科卒	1	S22 本科5卒	11	S28 高卒	55 ㊦	S42 高卒	46 ㊦	S56 高卒	38 ㊦	H7 高卒			
S10 本科卒	1	S23 本科卒	17	S29 高卒	64 ㊦	S43 高卒	29 ㊦	S57 高卒	35 ㊦	H8 高卒			
S11 本科卒	1	S24 本科卒	6 ㊦	S30 高卒	64 ㊦	S44 高卒	23 ㊦	S58 高卒	33 ㊦	H9 高卒			
S12 本科卒	2 ㊦	S17 高科学	1	S31 高卒	60 ㊦	S45 高卒	50 ㊦	S59 高卒	20 ㊦	H10 高卒			
S14 本科卒	1	S18 高科学	1	S32 高卒	54 ㊦	S46 高卒	69 ㊦	S60 高卒	15 ㊦	H11 高卒			
S15 本科卒	4	S20 高科学	1	S33 高卒	73 ㊦	S47 高卒	26 ㊦	S61 高卒	36 ㊦	H12 高卒			
S16 本科卒	8 ㊦	S22 高科学	1	S34 高卒	88 ㊦	S48 高卒	59 ㊦	S62 高卒	46 ㊦	H13 高卒			
S17 本科卒	4 ㊦	S23 高科学	1	S35 高卒	68 ㊦	S49 高卒	41 ㊦	S63 高卒	19 ㊦	H14 高卒			
S18 本科卒	14	S24 高科学	1	S36 高卒	59 ㊦	S50 高卒	60 ㊦	H 元 高卒	14 ㊦	H15 高卒			
S19 本科卒	10 ㊦	S24 高卒	11	S37 高卒	43 ㊦	S51 高卒	24 ㊦	H2 高卒	11 ㊦	H16 高卒			
		S25 高卒	21	S38 高卒	42 ㊦	S52 高卒	33 ㊦	H3 高卒	15 ㊦	H17 高卒			

会費・賛助金総件数の推移

新制度導入時(会費・賛助金)は一時的に納入者が増加するが、以降減少。特に会費はここ2年急減。



終身会費の状況

- ・終身会費は全学年万遍なく分布(年会費納入状況参照)
- ・終身会費納入者の賛助金納入率は低い。
- 将来の会費・賛助金減少懸念。

終身会費納入者のうちH29年度賛助金納入状況

	人数	金額
(平成27年度 終身会費納入者)	(104人)	
内賛助金の納入者	15人	168,000円
(平成28年度 終身会費納入者)	(53人)	
内賛助金の納入者	2人	7,000円
(平成29年度 終身会費納入者)	(50人)	
内賛助金の納入者	9人	90,000円
賛助金振込計	26人	265,000円
終身会費納入者累計	207人	
(賛助金納入率)		12.5%

特集 祝! 受賞 芥川賞 石井遊佳氏(S57卒) 『百年泥』

本年1月、第158回芥川賞を、石井遊佳氏(S57卒)が『百年泥』で受賞されました。日本純文学の最高峰とされる芥川賞の受賞は、1977年の三田誠広氏(S43卒)の「僕って何」以来41年ぶりの快挙です。

石井氏の『百年泥』は、日本語教師の女性がインドで洪水に遭い、濁流に流されてきた泥から現れたものにまつわる出来事を、幻想とユーモアを交えて追体験する話。「現実と奇想と妄想を織り交ぜ、言葉の勢いで前へ前へと進んでいく。制御がきかない魅力がある」と選考委員の堀江敏幸氏から評されています。現在インドのチェンナイに在住ですが、この度の受賞に当たって、卒業生・在校生へのメッセージを頂きました。

石井遊佳氏の寄稿「夢は必ずかなう」

南インド・チェンナイにある会社2階、夫と二人で与えられているオフィス。今年1月16日の午後3時すぎ、かかってきた国際電話が告げた言葉、それは「第158回芥川龍之介賞を受賞されました」、夫と二人でひと踊りしてから、すぐに帰国すべく人事課へと走った。

芥川賞を頂いた『百年泥』は、チェンナイで日本語教師として働く「私」が百年に一度の洪水に際会、橋に堆積した泥からいろんなものが次々飛びだして展開するけったいな物語だ。私が旦那とともにチェンナイに住みついたのは2015年、某IT会社で日本語を教え始めたのだが、小説の主人公同様毎日失敗の連続、あげくのはてに洪水に遭う。でもそれらの体験や印象が『百年泥』を生み出す原動力となった。

高校時代、毎日窓から大阪城を眺めながら、小説の文庫本を読みふけった。いつか作家になりたいと思った。本格的に新人賞に応募し始めたのは二十代終わり、書いても書いてもデビューの機会は訪れない。だが、一度たりとも自分が作家になることを疑ったことはない、それだけは断言できる。

私がみなさんに申し上げたいこと、それは夢を持つこと、そしてその夢を絶対に諦めないこと。そのためには有言実行、「私はこうなりたい!」さんざん周囲に吹聴することだ。

人は自分を信じる力さえあれば、いくつになろうが夢を持つのに遅すぎることはない。本気で夢見る人のもとには、いつか必ず、夢の方が両手を広げて迎えに来ますよ。



▲ 紀伊国屋書店新宿本店で開催されたサイン会にて。▲



北海道新聞文学賞 沓沢久里(本名・中村久子)氏(S25卒) 『通天閣の消えた町』

昨年11月、第51回北海道新聞文学賞を、沓沢久里(中村久子)氏(S25卒)が『通天閣の消えた町』で受賞されました。本賞の受賞者からは、芥川賞・直木賞など全国区の活躍を果たすようになる作家も輩出しています。

沓沢氏の『通天閣の消えた町』は、『通天閣の消えた町』『待兼山ラプソディー』『おとうと』の3部作からなり、筆者の自伝的小説集という趣です。特に最初の作品では、疎開先から大阪市・阿倍野の親族の元に、焼け野原のなか大手前高校に学ぶ主人公を巡る人々の、活力と人情ある人間模様が描写されます。

現在札幌に在住ですが、85歳を超えてなお小説を刊行し続けておられることが素晴らしいです。

会費・賛助金の使途

母校の支援や全会員に関する
ことに使われています。



(平成29年度 一般会計決算より)

氏からの一言コメント

1980年、私の3作目『鶴の泪』が朝日新聞北海道支社の「女性の小説」(第一回らいうく賞)を受賞。これを振出しに本格的な物語書き道中へと踏み出し、40年の行脚の末、85歳で『通天閣の消えた町』が北海道新聞文学賞を受賞。やっと「上がり」に辿り着いたという喜びを噛みしめています。

夫の他に知る人無しの北海道で文学好きの仲間達に恵まれ発足した同人「昂の会」、このトボスあればこそ長い文筆修業の旅でした。



年次	高卒	卒	計
H18	3		
H19	4		
H20	9		
H21	8		
H22	6		
H23	5		
H24	12		
H25	1		
H26			
H27	1		
H28			
H29			
計	208	207	

支部だより

京都支部

京都支部では総会・懇親会を年1回、春または秋の土・日曜に開催しています。昨年は11月12日(日)にホテル日航プリンス京都で42名の参加を得て開催しました。懇親会に先立って、澤田美恵子さん(京都工芸繊維大学大学院教授)に「工芸と日本文化」と題して講演をいただきました。

今年も秋の開催を予定していますが、日時、場所共に未定です。

当支部では年会費を頂いておりませんので、どなたでも参加して頂けます。案内状を必要とされる方は、遠慮なくお申し出下さい。

(連絡先) 城山博子 (S36 卒)
TEL: 075-231-7410
FAX: 075-231-7411

南海支部

南海支部では、毎年①懇親会 ②法廷傍聴会 ③支部ニュースの発行を行っています。

① 懇親会

本年度は6月17日(日)に、楊林閣あべの店において開催されました。

本格中華料理に舌鼓を打ちながら、和気あいあいの雰囲気の中、恒例の面白クイズ(○×式)で皆様の柔軟な思考を発揮して、様々な賞品を獲得されました。

その後、近くの大阪市立阿倍野防災センターに場所を移し、震度7の体験や初期消火などの体験(60分コース)をしました。

非日常の有意義な時間を共有することができました。

② 法廷傍聴会

北区西天満の大阪地方裁判所において、刑事裁判を傍聴します。傍聴後は、弁護士からの解説があります。本年度は9月12日(水)午後0時45分～午後3時の予定です。



③ 支部ニュースの発行

今年度で第19号になりました。各種投稿、医療分野、法律分野のシリーズものなど掲載されていて、意外と役に立つぞとの話があるとかないとか。

☆ 入会随時

南海支部では、金蘭会の皆さまの親睦・交流の場をご提供することをコンセプトにしておりますので、関心のある方は気軽に声をおかけいただければ大歓迎です。

(連絡先) 支部長 田中宏幸(S49 卒)
TEL: 06-6630-3005
FAX: 06-6630-3015

近鉄支部

近鉄支部では、懇親会を年に一度秋に開催しております。昨年は10月22日(日)に上本町のシェラトン都ホテル大阪3F「春日の間」で開催しました。懇親会に先立って、浄土真宗本願寺派の加藤順教師による「智慧ほがらか」と題した講話をしていただきました。仏性についての解り易い解説でした。



「智慧とは清浄な本心、即ち仏性である。老いはうれしい。『ああ、ありがたい今日も命がいただけた。今日も一日お陰様でした。』これは智慧に出会えたからであると。」

今年の懇親会は10月21日(日)11時から、場所は昨年と同じ上本町のシェラトン都ホテル大阪を予定しております。今年、講演として昭和50年ご卒業の仲野徹先生にお願いし、昨年出版された「こわいもの知らずの病理学講義」に関して分かり易く興味深いお話をさせていただきます。ご期待ください。

近鉄支部は年会費なし、どなたでも参加して頂けます。案内状の必要な方は、下記連絡先までご連絡いただければお送りいたします。

今年、講演として昭和50年ご卒業の仲野徹先生にお願いし、昨年出版された「こわいもの知らずの病理学講義」に関して分かり易く興味深いお話をさせていただきます。ご期待ください。

近鉄支部は年会費なし、どなたでも参加して頂けます。案内状の必要な方は、下記連絡先までご連絡いただければお送りいたします。

今までご参加いただいている方には、9月頃に案内状を発送する予定です。

(連絡先) 支部長 五十嵐祥晃(S34 卒)
TEL&FAX 0743-78-4847

医療法人 Toyokawa Orthopaedic Rehabilitation Clinic
とよかわ整形外科リハビリクリニック



豊川 成和
(H4 年卒)

〒574-0011
大阪府大東市北条2丁目19-1
電話 072-879-3885
FAX 072-879-3886

医療法人 かみづる眼科

副院長 上水流 真江(1987年卒)

〒544-0023
大阪府大阪市生野区林寺1-3-13
電話 06-6741-2525
FAX 06-6741-2626

阪急支部

第70回

記念パーティー

第70回 金蘭会阪急支部懇親会(総会)のご案内

阪急支部は、元名誉支部長の故樋口種代様が昭和23年に同窓の方をお一人ずつ訪ね歩かれて支部設立の源流を作られました。奇しくも大手前高女と北野中学が交流し、大手前高校と名を改めた年に当たり、阪急支部は新生大手前と同一年です。

こうして生まれた阪急支部は、皆様のおかげで本年70周年を迎え、下記の通り記念パーティーを開催いたします。

大手前の卒業生であれば、どなたでも参加できます。皆様のご参加をお待ちしております。

記

日時 平成30年9月30日(日) 11時開会
場所 大阪新阪急ホテル ☎(06)6372-5101
プログラム 総会・記念パーティー
講演 森詳介氏(S34卒)元関西電力取締役会長、
元関西経済連合会会長
演奏 横山佳世子氏 生田流華曲
会費 懇親会(総会) 9,000円



(連絡先) 支部長 留井恵子(S39卒)
Fax (06)6383-8020
tomesans@remus.dti.ne.jp
田中 文(S50卒)
Fax (072)688-2147
keel-zeibelt114@dog.zaq.jp



阪神支部

阪神支部は阪神間に在住する金蘭会の人たちの集まりとして発足しました。私事ですすが若い頃、昭和6年卒の母がこの阪神支部に参加していました。私は「昔の人の集まりで私とは関係ない」と無関心でした。ところがある時ご近所の先輩宮本千代子さんに「私は貴女のお母さんに阪神支部に誘われたの。今度は貴女が手伝って」と言われ、以後非力を顧みず阪神支部の猫の手になっています。

さて、本年は4月8日(日)に宝塚ホテルで懇親会を兼ねた総会を開催しました。母校の桜「陽光」が3月23日に満開となったのをはじめ、例年より早く咲き始めた種々の桜がまだ少し見られる頃でした。

升谷支部長の挨拶の後、石田金蘭会会長が金蘭会本部の実状、抱える問題等を話されました。続いてコンサート「貴志康一作品と1930年代のクラシック&映画音楽」を楽しみました。

貴志康一氏は阪神間で育ち、ヴァイオリニスト、作曲家、指揮者として世界で活躍するも、28歳で夭折された天才音楽家です。今回は貴志康一作品をライフワークとして演奏活動をしているヴァイオリニスト金蘭環(かなせきたまき)氏と幅広いジャンルをこなすピアニスト宮川真由美さんを招きました。貴志作品と同氏が活躍された1930年代の映画音楽やラブソニーインブルー、リベルタンゴ、最後はツィゴイネルワイ

ゼンと迫力ある演奏に感動、古き良き時代の阪神間の文化に触れたひとときでした。

また、貴志康一氏の令妹山本あや様は、昭和3年本科ご卒業で金蘭会運営にご尽力された由、金蘭会人脈の厚さにも感じ入りました。

阪神支部は年会費なし、卒業生どなたでも参加して頂けます。お問い合わせの上是非ご参加下さい。

真辺和子(S32卒)

(連絡先) 支部長 升谷 博(S27卒)

TEL&FAX 078-413-6647

連絡掛 真辺和子(S32卒)

TEL&FAX 0798-51-0017

東京支部

東京支部は、中部地方以南、北は北海道まで日本の半分以上を対象地域とし、会員数は2,500名前後です。

毎年の総会では、50歳を迎える学年が幹事を担当することになっています。昨年7月は昭和61年卒が幹事で、一ツ橋の「如水会館」にて186名が出席しました。懇親会では、水戸徳川家当主徳川斉正様の興味深いお話を伺えました。また、当番幹事と同期の中田厚仁さん(平成5年カンボジアにて国連ボランティア活動中に殉職)の人柄と業績についての紹介もありました。



今年94回目となる支部総会は、昭和62年卒が幹事となり、7月8日(日)に神宮球場が目の前の「日本青年館ホテル」にて開催されました。懇親会は、同期の有名なオーボエ奏者古部賢一さんのリサイタルでした。

総会案内状とともに、東京支部会報「金蘭会Tokyo」を会員に届けています。活躍している同窓生など、様々な記事で構成されています。

支部のホームページ <http://www.kinran.tokyo/> にアクセスすれば、会報を含む支部の情報や会員登録方法などがわかります。学生の方や転勤、単身赴任の方なども大歓迎です。

東京支部 支部長 阪本 清(S42卒)

副支部長 竹村 泉(S48卒)



Watanabe
Clinic

渡辺内科クリニック

院長 渡辺 伸明(S53卒)
日本糖尿病学会認定
糖尿病専門医

〒662-0971 西宮市上和2-39

TEL: 0798-23-5160 FAX: 0798-23-5120

URL: <http://www.watanabe-naika.jp/>

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	○	○	○	○	○	○
16:00~18:30	○	△	○	/	○	/

△: 火曜日午後13:30~15:30 休診日: 木曜・土曜午後、日曜、祝日

学年会だより(1)

四期生だより 和氣健二郎君「欧州肝臓学会」から受賞

S27年卒

学年会は昨年7月1日、卒業65周年の開催で幕を閉じましたが、今回は素晴らしいニュースを皆さんにご披露します。それは和氣健二郎君が日本人で初めて「欧州肝臓学会」から International Recognition Awardを受賞したことです。彼は大阪市立大学を卒業後、研究を重ね、昭和51年に東京医科歯科大学の教授に就任しました。その間、肝臓を作っている細胞についての研究を続け、「すべての疾患は細胞の不調による」という「細胞病理学」では明らかにされなかった肝臓の疾患で、どの細胞が障碍されているかを明らかにしました。彼は種々の方法を用いてビタミンAを貯蔵しコラーゲンを産出する「肝星細胞」と肝臓の清掃役である「食細胞（マクロファージ）」とが全く別種の細胞であることを証明しました。その彼の研究により、最近では、ウイルスに直接作用する新しい抗ウイルス剤が開発され、わが国で猛威をふるったC型肝炎ウイルスも100%近く消滅させることができるようになりました。さらに肝硬変、肝ガンなどが克服される日も遠くはないだろうし、医学を専攻される若い後輩諸氏に、彼は大いに期待しています。



文責 升谷 博

六期会のご報告

S29年卒

今年度の六期会が、2018年5月23日(水)にホテル阪急インターナショナルで開催され、56名の同期生が出席しました。安田順恵さんのシルクロードについての講演や会員の近況などをお聞きしながら旧交を温めました。

長らく幹事を務められた池田泰子さんと太田富雄さんに代わって平野愛子さんが加わり、下記の3名により六期会のお世話をしていくことになりました。

次回の六期会は2019年5月に開催予定です。2月頃に案内状をお送りします。もし届かないときは、幹事までご連絡ください。皆様方のご参加をお待ちしています。

幹事：橋本健治 (Tel・Fax: 078-201-5395)、
荻野紀子、平野愛子

卒業63年目 ミニ同窓会開催

S30年卒

昭和30年卒業の同期の皆さん、お元気でお過ごしでしょうか。昨年10月11日にザ・リッツ・カールトン大阪で開催いたしました同窓会は、岸田善三郎先生にご出席をいただき、総勢47名の参加で盛大に開催され、楽しいひとときを過ごすことができました。来年の再会を約して閉会となりました。

さて、今年はミニ同窓会の年ですが、先に予告通り10月10日(水)の開催と決まりました。会合の詳細につきましては、8月下旬頃にはがきににてご案内申し上げます。

記

日時 平成30年10月10日(水) 午後0時30分～午後3時
会場 楽待庵

大阪市中央区大手前1-7-31 (OMMビル21階)

会費 ¥7,000

また、今後の同窓会は、毎年10月の第2水曜日に決めさせていただきます。(2019年は10月9日(水)予定)

文責 多田嘉孝

卒業60周年記念学年会の報告

S33年卒

10期生(S33卒)の「卒業60周年記念学年会」が4月11日にビルの谷間に大阪城を望むホテルモントレ ラ・スール大阪15階カナルガーデンに85名が出席して開催されました。開宴に先立ち、亡き友への黙祷。続いて「後期高齢者の健康」と題して関西医科大学名誉教授玄番央恵さん(6組)の記念講演。干藤君の乾杯で開宴。まず、卒業後初めて学年会参加の大久保(幸)君と安井(久美)君のスピーチ。川上(正芳)君、飯山君、来てくれて有難う。フランス料理のフルコースを味わいながら、高校時代の思い出を語らう。喜寿を過ぎ、健康への不安は隠せませんが、心意気は盛ん。佐藤(八十八)君はスピーチのあと、懐かしい「椰子の実」を歌う。恒例の校歌大合唱。金蘭会理事の石川さんの閉会の辞でお開きとなりました。卒業後、昭和時代30年、平成時代30年の10期生の楽しい集まりでした。

幹事代表 船戸康夫

きつこう会ヘルスケアシステム

今求められる医療と、ずっと安心できる介護・福祉を提供します

社会医療法人きつこう会

多根総合病院
多根第二病院
多根介護老人保健施設てんぼーざん
多根脳神経リハビリテーション病院
多根記念眼科病院
多根クリニック
多根総合病院健診部診療所
きつこう会多根訪問看護ステーション
多根総合病院居宅介護支援事業所

社会医療法人きつこう会理事長
社会福祉法人亀望会理事長

社会福祉法人亀望会

江之子島コスモス苑
特別養護老人ホーム
短期入所生活介護
デイサービスセンター
居宅介護支援事業所
ケアハウスコスモスガーデン
コスモスのかぜ九条南
中央区北部地域包括支援センター
花乃井地域在宅サービスステーション

小川嘉營

第6期生
昭和29年卒業

学年会だより(2)

昭和34年卒学年会 II(アイアイ)会

S34年卒

5月11日万博記念公園内の迎賓館で、学年会「アイアイ会」が開催され、同期77名が出席しました。

快晴風爽やかな中、本会の前
に、希望者による日本庭園のガイ
ド付散策あり、大阪万博からほぼ
半世紀を経た、新緑の落ち着いた
たたずまいを楽しみました。



本会はこの一年の物故者への黙
祷、続いて乾杯の後、会食が始まりました。万博開催時に要人
の接待に使われたホールを会場に、ゆったりとコース料理を楽
しみながら、近況やこの一年の話が弾み、最後に校歌斉唱で一
次会は中締めとなり、続いて庭での二次会が始まりました。

二次会では今年の世話役女性陣がお茶接待を始め、一服の
清涼を醸して好評を博し、大樹の木陰では談笑が続きました。
予定の時間もすぐに尽き、来年は卒業60周年、再会を
約して散会しました。

賀井昌博 記

大手前40古希記念同窓会のご報告

S40年卒

平成29年10月22日、ホテルグランヴィア大阪に於
いて「古希記念同窓会」を開催いたしました。

当日は明け方から大型台風21号が接近し空の便の欠
航や交通機関の運休の恐れもあり、多数の欠席者がでる
のではと心配しましたが、ぜひ会いたいという同窓生た
ちの強い気持ちのお陰で参加者89名と大盛況でした。

今回は一年次のクラスで卓を囲んでみてはという発案
で卓を囲み、おまけに一年次のクラス写真をプロジェク
ターで映して舞台



袖に勢ぞろいとい
う展開に、入学当
時の思い出が蘇っ
て大いに話に花が
咲きました。

外は大嵐だというのに二次会も60余名も出席し、大
いに飲んで語り合いました。

そして次回は2020年、卒業55周年記念同窓会での再
会を約束して名残を惜しみながらお開きになりました。

次回は同窓会に初参加の方や最近はお無沙汰という方
にたくさん参加して欲しいので、何かいい企画がありま
したら是非ご提案ください。

幹事 谷本 敏光

サンキュウ会のお知らせ (大手前高校S39年卒同窓会)

S39年卒

皆様お元気ですか。

久しぶりに母校の近くで同窓会を計画しています。
希望者には母校見学会も行います。詳しいご案内は
改めてご通知いたしますが、今から予定に入れておい
て下さるようお願いいたします。

記

1. 日程 2018(平成30)年10月6日(土)

13:00~16:00

2. 場所 KKRホテル大阪(大阪城南正面)



3. 会費 8,000円(予定)

幹事: 相生 石田 岡橋 川端 小寺 塩見 柴
大山 留井 米田

問い合わせ先: 留井恵子 FAX: 06-6383-8020

Eメール: tonesans@ramus.dti.ne.jp

以上

学年同窓会報告

S42年卒

2017年9月30日(土)、KKRホテル大阪
にて、卒業50周年記念同窓会が開催されま
した。

一次会には、同窓生82名と、恩師の大谷
先生、河合先生、平口先生、広瀬先生がご参加くださいました。二次会
も同ホテル内で場所を変更して、34名の参加で、どちらも大盛況に終わ
りました。

天に召された友を偲んで黙とうを捧げたあと、大谷先生の音頭による
乾杯、東京やハワイからの参加者の挨拶、山崎博昭プロジェクトの報
告、安田利正さんのクラリネット演奏等で、あっという間の3時間、楽
しいひと時を過ごしました。

今回ご参加いただけなかった同窓生の皆さんも、次回(5年後の予定)に
はぜひご参加いただければと思います。

4組 上山裕子



医療法人 仁志会

西 眼科病院

院長 西 起史 (S34年卒)

〒537-0025 大阪府大阪市東成区中道 4-14-26

TEL: 06-6981-1132(代表) FAX: 06-6981-0891

<http://www.nishi-ganka.or.jp/>

月 火 水 木 金

09:00~11:30

● ● ● ● ●

14:00~16:00

● ● ● / ●

【休診】木曜午後、土曜、日曜、祝日

予約専用番号: 0120-489-242 平日 14:00-17:00

学年会だより(3)

還暦後初の学年同窓会のご報告

S46年卒

昨年10月14日(土)、ホテルグランヴィア大阪20階「名庭」にて、還暦後初の学年同窓会を開催しました。

前回から5年経っての開催で、仕事を引退した人や、まだ現役の人も混じって、総勢125名が集いました。今回は趣向を変えて1年次のクラスで各テーブルに着席したので、大手前高校入学後の緊張した雰囲気を出しなごらの歓談となりました。

物故者への黙祷後、クラス写真を見、当時流行った音楽を聞きながら、あの時代にあっという間にタイムスリップして話に花を咲かせ、和やかなひとときを過ごしました。同じホテル内での2次会へも100名を超える参加で盛況でした。

今回は4年後、卒業50周年の春に会いましょうと約束してお開きとなりました。今回参加できなかった人、今から心待ちにしてください。

幹事一同 (文責 大鍛治和美)



学年同窓会

S49年卒

前回の平成28年10月1日の学年同窓会から早くも1年半が過ぎました。

今回は東京オリンピック・パラリンピックのある2020年の開催になります。

前回は、皆さまの様々な芸ごと(二胡とピアノの共演、中国コマ回し、真っ赤な衣装の「恋するフォーチュンクッキー」の大踊り)を披露していただきました。

今回の学年同窓会に向けて日々練習に励んでおられることでしょう。

今回は、さらに多種多様な芸を期待しております。

それまで皆さま、お元気でお過ごし下さい。

なお、来年になりましたら、準備会を発足する予定ですので、皆さまのご支援ご協力をお願い申し上げます。

田中宏幸(7組)

ほぼ還暦記念同窓会を開催します

S52年卒

今年が還暦でない方もいらっしゃいますので、「ほぼ還暦」としました。

ぜひぜひご参加ください!!!

■日 時 平成30年11月10日(土) 14時30分~15時30分
受付開始 14時

■会 場 金蘭会ホール(大手前高等学校内)

■会 費 500円(お釣りのないようご用意願います)

■二次会 東天紅 大阪天満橋OMM店 で予定しています。
別途会費(クラス会運営費含む)飲み物付6,000円

■連絡先:各クラス幹事まで

上履きをご持参ください。車でのご来場はご遠慮願います。

卒業40年学年会報告会

S53年卒

本年5月3日(木・祝)、大阪上本町のシェラトン都ホテル大阪で、卒業40年を記念しての学年会を開催しました。

当日は、恩師として森先生、河崎先生、渡辺先生をお迎えし、過去最多132名の出席で盛大な会となりました。まず12時から記念撮影(写真は、1・2・3組)。その後、この5年間に亡くなった恩師2名、同窓生2名に黙祷を捧げ、先生方のご挨拶を頂いて開宴となりました。

前回に引き続き、着席テーブルは、開始時に3年生のクラス、時間を置いて2年生、1年生のクラスと移動してもらう形式としました。それぞれのクラスでの話題で15時閉宴まで大いに盛り上がりました。その後、105名が隣室での2次会に参加しています。当日の写真は、少し先になりそうですが、<http://otemae53.com/>に掲載します。

次の学年会は、昭和35年生まれの人にも還暦となる2年後を計画しています。どうぞお楽しみに。 文責 渥美寿雄



母校と金蘭会の発展を祈っています

岡・明賀・黒田・松田法律事務所

弁護士 **明賀 英樹** (S45卒)

〒530-0047

大阪市北区西天満6丁目8番7号電子会館2階

電話 06-6361-2163

FAX 06-6361-0605

E-mail omklo@helen.ocn.ne.jp

木造住宅プレカット加工内装工事

株式会社 **大和木材商会**

李保正夫(S42年卒)

本 社 〒550-0014

大阪市西区北堀江1-6-25

電話 06-6531-6751

営業所 〒596-0011

岸和田市木材町18-7

電話 072-438-0986

FAX 072-436-3789

E-mail kkyamato@axel.ocn.ne.jp

学年会だより(4)

卒業40周年学年同窓会開催のご案内

S54年卒

2014年11月以来の学年同窓会のご案内です。有志の準備委員会で検討を始めていますが、詳細については改めてお知らせします。日程だけはスケジュール帳に書き込んでおいてください。

皆さん、来年、5年ぶりの同窓会でお会いしましょう！

○開催日 2019年11月23日(土) 13:30~(予定)

○場 所 大阪キャッスルホテル(天満橋)

文責 野口幸一

再会、そして新たな出会い

S62年卒

平成29年10月14日、卒業30年の記念同窓会を太閤園にて開催しました。平口先生、平野先生、川崎先生、雪矢先生をお招きし、148名が集いました。

二年次のクラス別に着席したことにより、過去二回の同窓会では話せなかった旧友との再会がありました。記念撮影は三年次のクラス別で行い、会場を行ったり来たりする中で新しい出会いも生まれたようでした。

二次会は太閤園の別室で116名が参加し、会場は熱気に包まれていました。

同期の紅白歌手、木山裕策君がヒット曲「home」をカラオケで歌ってくれるなど、大いに盛り上がりしました。

同級生の情報交換の場としてフェイスブックに「大手前'87」というグループが立ち上がっており、学年同窓会だけでなく、普段から活発な交流が繰り返されています。参加ご希望の方は「大手前'87」で検索して参加リクエストをお送りください。お待ちしております！

文責 加藤みゆき



学年同窓会のご報告

H8年卒

平成29年8月11日、母校近くの東天紅大阪天満橋OMM店にて、学年同窓会を開催しました。当日は、野口先生、島田先生、根来先生、堀池先生、大鍛治先生、紋野先生、森本先生(3年組順)ら7名の先生方にもお運びいただき、総勢119名の盛況な会となりました。

卒業から約20年を経ての再会となり、見た目・雰囲気などなど変わった人、全く変わらない人、皆それぞれでしたが、懐かしい面々があちらこちらで再会を喜び旧交を温めることが出来ました。この度は、開催案内から宴会・二次会に至るまで、金蘭会事務局を始め、幹事以外の方々にもご協力いただき無事に終了することが出来ました。皆様には大変感謝しております。では、またの再会を楽しみにしつつ、この度の報告とさせていただきます。

幹事一同



はたちの集い

今年は、**H28年卒(68期生)**が該当します。8月19日(日)19時からホテルモントレ大阪にて開催されます。奮ってご参加ください。**H29年卒(69期生)**は、来年1月12日(土)に開催の予定です。

卒業20周年学年会

H11年卒が来年、**H12年卒**が再来年に開催予定です。今からご予約ください。

H元~10年卒の学年会も支援します(P1参照)ので、金蘭会本部(事務局)にご相談ください。

《営業種目》

建築物土木構造物調査診断・耐震診断・非破壊検査・環境調査・地盤調査
耐震補強工事・沈下傾斜建物水平修復・外壁工事・屋根工事・リフォーム・地盤改良・測量

一級建築士事務所 大阪府知事登録(ホ)第16114号
一般建設業 大阪府知事許可(般-27)第99741号

信頼と実績を
多彩な分野へ

株式会社 建調テクノ

平井 匠(S33卒)

〒540-0028 大阪市中央区常盤町1-1-8山内ビル
電話 06-6944-3493(代) FAX06-6944-3497
E-mail kenchou-techno@kit.hi-ho.ne.jp

クラブ OB・OG会だより

バスケットボール部OB・OG会

3月24日(土)今年もOB・OG会が開催されました。

今年は天候が不安定でしたが晴天に恵まれ、気持ちの良い1日になりました。午前中から開かれた総会では、まず副会長以下役員の任期満了にあたり、新役員への引き継ぎが承認されました。



現役支援の一環として行われたスポーツトレーナーによる女子部員への講習会の様子や、贈答品等の報告がされ、承認されました。また、創部100周年に向けた議案や現役支援の在り方、今後の課題が報告されました。

引き続き行われた体育館での懇親ゲームでは、今年もミニゲームやフリースロー大会が実施され、現役部員に負けじと汗を流すOB部員たちのバスケットボールへの変わらぬ情熱が感じられました。

続く懇親会では今年卒業したばかりの新入会員たちの進路報告、OB・OG会員の近況報告などが学年毎にされ、OB・OG会を若い世代に繋ぐべく交流を愉しみました。

二次会は各学年毎に集い、お世話になった先生への想いを語り合い、懐かしみ、感謝し、これからのつながりの大切さを再認識しました。

来年は99周年!100周年へのカウントダウンも大詰めです!
小川豊美(S61卒)

桐蹴会(サッカー部OB・OG会)

★第15回OB戦を開催!

平成29年11月3日(金・祝)、10~70代のOB・OG及び現役部員の総勢100名以上が母校グラウンドに集いゲームを楽しみました。総会の場で現役部員への支援としてボールケースとトレーニング用ラダーを贈呈しました。

★創設15周年記念事業第1弾「北野・天王寺・大手前三校OB交流戦」を開催!



平成30年4月30日(月・祝)、J-GREEN堺において、縁深い三校の間で、午前は現役が、午後はOBが交流戦を行いました。OB戦では大手前60名、北野28名、天王寺21名が年代別に分かれ対戦するとともに懇親会では交流を深めました。【写真】

★15周年記念事業第2弾 & 今年のOB戦の予告!

8月18日(土)16時からパナソニックスタジアム吹田でバックヤード見学と懇親会を、11月4日(日)10時から母校で第16回OB戦を開催します。詳細は後日お知らせしますが、ご家族共々、友人とお誘いの上、是非ご参加ください。

※ご自身ならびにご同輩などの情報提供、問い合わせなどは下記までお願い致します。

TEL&FAX 06-6832-1987

メールアドレス nogu131@r3ucom.ne.jp

野口幸一(S54卒)

桐柔会(柔道部OB・OG会)

2018年3月17日、多くの方々のご協力の下、今年度も総会を開催することができました。河崎先生、佐藤先生、伊藤先生をはじめ、OB・OGの方々、お忙しいなかご出席いただきありがとうございました。

総会には、上は5期生の方から下は69期生の方までという幅広い年代から、総勢43名の方にご出席いただき、大変賑やかな会となりました。今年は、佐藤先生が定年退職を迎えられ、桐柔会から花束を贈らせていただきました。佐藤先生は2005年まで大手前高校で教鞭をとられ、柔道部にもご指導賜りました。この度は定年退職おめでとうございます。今後のご活躍とご健勝をお祈りいたします。

今年も去年に引き続き、柔道部の活動を陰ながらサポートしていけるように、桐柔会幹事一同動しんでいきたいと思ひます。

山下航平(H27卒)



バレーボール大手前クラブ

～ 総会・懇親会開催のお知らせ ～

昨年は、10月22日(日)に大阪市内の道頓堀ホテルにおいて、大型台風が迫り来る中、懇親会が開催され、OB・OGの親睦が図られました。お一人ずつ近況のお話を伺うことができ、一層親近感が湧いてきました。当日は、午前中の練習後駆け付けて下さった女子バレー部顧問の村上先生(大手前バレー部OBでもありま



す)から現役部員の近況のお話を伺うことができました。

皆さまからご提供いただいております協賛金は、現役部員や若手OB・OGに役立つことに使わせていただく方針です。毎年の協賛金のご提供、ありがとうございます。

本年は下記の要領で第10回総会・懇親会を開催することになりました。皆さま振ってお誘い合わせの上、ご参加下さい。

日 時：平成30年10月21日(日)12時～15時

場 所：道頓堀ホテル(大阪府中央区道頓堀2-3-25)

案内状は、8月下旬頃、メールあるいは郵送にてお送り致します。

TEL:06-6630-3005 FAX:06-6630-3015

副会長 田中宏幸(S49卒)

錦志会(剣道部OB・OG会)

平成29年7月22日(土)母校剣道場に於いて現役生とOB・OGの合同稽古会を開催しました。

とても暑い日の一番暑い時間帯でしたが、約2時間半みっちり稽古しました。

稽古を終えて少し休み、金蘭会館に於いて午後5時過ぎから平成29年度定期総会を開催し、平成28年度の事業報告並びに決算報告、平成29年度事業計画と予算案を審議し、池田会長を再任して閉会し、さくや谷町で杯をかたむけました。

総会には故久保田鈴之介さんのご両親も参加いただき、昨年5月に行われたリレー・フォー・ライフ・ジャパン大阪あさひ、10月の大阪城紫ライトアップのお話をさせていただきました。

今年度は学年理事を核とした組織づくりに力を注ぎ、合同稽古会等を通じて会員間の親睦を図り、平成30年10月7日・8日に行われるリレー・フォー・ライフ・ジャパン大阪あさひへの参加を積極的に推進していきます。

また剣道部創部60周年を迎える2019年には記念祝賀会の開催を予定していますので、会員の皆さんは是非ご参加いただけますようお願いいたします。

錦志会事務局 谷本 敏光(S40卒)



大手前金蘭合気会(合気道部OB・OG会)

金蘭合気会は、部活動で汗を流して切磋琢磨した仲間、先輩、後輩、さらには年齢の離れた部員と関係を密にし、未永く付き合いが続くことを目的に平成25年に発足しました。そしてその理念を実現するべく、毎年OB・OG会を開くことで多くの部員、OB、OG達が交流を重ねています。

【第6回OB・OG稽古会/懇親会開催】

今年度は、3月31日(土)に第6回OB・OG会を開催しました。大学生、社会人になり各々立場や所属が変化中、そのようなしなごみを全て忘れて、かつての学生時代の関係に戻り、和



気藺々と稽古をすることができました。さらに、現役の部員達は、多くの経験を重ねてきたOB・OG一同から、技だけでなく様々なことを学んだらと思います。稽古後は、金蘭会館で懇親会を開き、OB・OG、現役生が世代を超えて親睦を深めることができました。

来年度もOB・OG会を予定しております。このような素晴らしい機会に皆さまとお会いできることを、こころから楽しみにしております。 文責 68期 荒木孝太郎(H28卒)

ラグビー部OB会

2018年3月25日、13回目となる北野高校との交流戦を大手前高校にて開催しました。現役生徒の練習試合のあと、OBどうしが交流戦を行いました。両チームとも少し集まりが悪く12人制での試合となりましたが、20代から50代まで幅広い年代が混ざって、楽しくラグビーを満喫しました。

その後、金蘭会館でOB総会を開きました。OB会長職について長年お勤め頂いた市口順亮先輩('59卒)から高折和男先輩('72卒)へ交代する件を報告して会が始まりました。今回は、ラグビー部初代の上久保先輩('51卒)をはじめとし、東森先輩('55卒)、高折先輩('72卒)、中村先輩('73卒)、岡本先輩・玉村先輩・黒田先輩('76卒)と懐かしいOBの方に多数ご参加いただき、若手のOBや現役生徒にはつながりの広さを感じてもらえました。また、ある時期合同チームで一緒に活動していた市立東高校のマネージャーさん2名も参加してくれるなど、卒業してもなお続く強い絆を感じました。

金蘭会館でのOB総会の後は、例年のように中川さん('87卒)のお店で夜の部を開催。OB総会の参加者30名とはメンバーも変わって33名が集結。様々な年代がいろいろな話題で盛り上がりました。

今年でラグビー部は創部70年。今年度末には、70周年を祝う形での会を企画中です。この文章がお手元に届くころには、見通しは立っているはず…。OB会の皆様、3月23日(土)は予定を空けておいて下さい。

Facebook「大手前ラグビー部」

OB会事務局

宮野淳一('82卒) miyano_rugby@yahoo.co.jp

桐球会(硬式野球部OB・OG会)

今年も暑い夏がやってきました。そう、甲子園の季節です。硬式野球部の現役部員も日々勉強に追われながら懸命に白球を追

いかけています。昨年の夏の大会初戦、新チーム結成後の秋季大会の3回戦と共に公式戦で大阪桐蔭高校に敗れましたが、今春のセンバツ優勝校から得るものは多く、着実に実力は上がってきています。春季大会も阪南大学高校相手に8回までリードしながらも惜しくも逆転負けしましたが、部員たちは確かな手応えを感じていると思います。また朝日新聞のネットニュースにも採り上げてもらいました。6月19日には母校の食堂にて盛大に現役の激励会を開催します。桐球会としては昨年バッティングゲージのネットを、4年前にはバッティングマシンをOB・OGの支援で寄贈することができ、バッティングの向上に一役買っています。今年の大手前球児の活躍にご期待下さい。

高校野球のOB球児で甲子園を目指すマスターズ甲子園にも参加を続けていますが、こここのところ初戦負けが続く、中堅、若手OBの奮起を促しているところです。こちらは「現役よりも先に甲子園出場!」を合言葉に、皆様に朗報をお伝えできるよう頑張っていきます。 横川洋一(S60卒)

吹奏楽部第15回定期演奏会「フェリーチェコンサート」のご報告

吹奏楽部は平成30年4月8日(日)、旭区民センター大ホールにて第15回定期演奏会「フェリーチェコンサート」を開催いたしましたところ、金蘭会会員の皆様にも多数足をお運び頂き、350名を超えるお客様にご来場いただきました。

この演奏会は新3年生にとって集大成となるもので、時に演技やダンスを交えながら素晴らしい演奏を披露してくれました。私達卒業生もこのフェリーチェコンサートに運営スタッフとして24名、演奏者として43名が参加し、微力ながら演奏会を作り上げるお手伝いをさせていただきました。演奏者として参加した43名は今春の卒業生から60代まで幅広い年代が集まり、映画「マイ・フェア・レディ」の劇中歌である「踊り明かそう」を、そして現役生とともに80名を超えるメンバーで「CENTURIA」を演奏しました。今も吹奏楽やオーケストラに所属しているOB・OGの方だけではなく、私のように高校の部活引退後ブランクのあるメンバーも混じって短い練習期間ながら、懐かしい同学年の仲間たちや諸先輩方と同じステージで合奏を楽しみながら曲を創り上げていくという大変貴重な経験をさせていただきました。

多くの方々に吹奏楽部の活動やフェリーチェコンサートにご理解・ご協力いただかなければこのような経験はできませんでした。この場を借りてお礼申し上げますとともに、今後とも吹奏楽部ならびに吹奏楽部OB会をよろしくお願いいたします。

文責 川嶋俊希(H28卒)

美術部OB・OG会つどいのおしらせ

今年も母校の文化祭に合わせて美術部OB・OGのつどいを開催いたします。

◎日時：2018年9月9日(日)
10時半～

◎会場：母校7階美術室

◎内容：お茶会、OB・OG有志作品展開催について話し合い
(来年度の作品展に関しては、開催を見送りますが、2020年に向けて今から構想を練っておいて下さい。)

廣瀬正彦(S54卒)

090-2704-1507 booboomasahiko@softbank.ne.jp



【文化系クラブ・同好会】

●ESS部 「English makes our world bigger!」

4月文化系クラブ発表会、7月ブリカム・ヤング大学スピーチコンテスト応募、9月文化祭、10月住吉高校での国際交流会、1月大阪城での道案内ボランティア、2月部内スピーチコンテスト、3月米国交流

●美術部 「画力向上 和気満々」

夏：高校展出品（絵画奨励賞受賞）、冬：ブロック展出品、文化祭展示・販売、毎週月曜日：デッサンデー

●生物部 「英姿雄姿を実現できるような頑張っています。」

4月淀川河川敷（鶴殿）で生物調査、5月堺市長崎海岸で生物調査、7月生駒山豊浦川で河川調査、8月京都大学芦生研究林で合宿、9月文化祭で発表、11月鶴見緑地のECO 緑日で地域交流と大阪市立自然史博物館で発表、2月なんば LABI1 のこどもエコクラブ交流会で小中学生と交流。

●書道部

文化祭・文系クラブ発表会で英姿雄姿と書道パフォーマンスを実施。全国硬筆作品展覧会（書道大賞・全日本芸術振興学会賞・日本書写教育研究会賞・特選）産経ジュニア書道コンクール（秀逸賞・特選）



●軽音楽部

昨年度は例年にはない数の合同ライブをこなしました。その中で気づいた大手前の上品さを残しつつ、本年度はパート練習や基礎練習を充実させてゆきたい。

●文芸部

文化祭と文化系クラブ発表会で作品集「傾いた天井」を発刊。普段は毎週金曜日地学教室で、三輪話など即興作品で腕を磨いています。

●数学研究部 「好奇心を忘れないこと」

京都・大阪コンテスト出場（1名奨励賞受賞）、日本数学コンクール出場（1名奨励賞受賞）、日本数学オリンピック予選出場（1名地区表彰）、マスフェスタ出場。
お互いを刺激しあうことのできる環境で、毎週楽しく活動しています！

●理化学研究部

自分たちが疑問に感じたことを、実験を通して追求しています。大阪府学生科学賞にほぼ毎年応募。その他、文化祭等で演示実験を実施。

●演劇部 「やりたいことを全力で!」

文化祭で公演。演劇コンクール大阪府A地区大会参加。文化系クラブ発表会で公演。

●吹奏楽部

4月定期演奏会フェリーチェコンサート・入学式・文化系クラブ発表会・金蘭会阪神支部総会にて演奏、5月体育祭、7月大阪府吹奏楽コンクール（A組：銀賞）、9月文化祭、11月近畿高等学校芸術文化祭にて演奏、12月大阪府アンサンブルコンテスト（打楽器：銀賞）、3月卒業式

●漫画研究部 「みんなの夢がここにある」

文化祭一部誌（無料）を約300部配布・しおり（無料）を400枚配布・リクエストされた絵を部員が描く、お勤めのマンガを部員が紹介・来場者の「お絵かきコーナー」を設置、ハロウィンイラスト（無料）を配布、文科系クラブ発表会一部誌（無料）を約220部配布

●茶道部 「一期一会」

4月新入生歓迎茶会、5月引退茶会、7月冷茶会、9月文化祭茶会、10月ハロウィン茶会、11月近畿高等学校総合文化祭大阪大会、12月全国高等学校茶道フェスティバル京都大会・クリスマス茶会、1月伊開き茶会、3月米国交流茶会

●天文部

7月高校生天文活動発表会にて研究発表、9月文化祭プラネタリウム上映、11月こどものためのジオ・カーニバルにボランティア参加・地学クラブ研究発表会にて研究発表。年間を通じて太陽観測を行っています。3月には初の合宿を行い、星空の観測を行いました。

●鉄道研究部 「変わり続ける、走り続ける。」

文化系クラブ発表会、文化祭での発表・企画（鉄道模型の体験運転・展示・部誌の配布等）、その他鉄道研究に関する活動。

●将棋同好会

将棋を行う。文化祭では展示や指導対局を行った。多くの大会に参加。近畿大会に出場したメンバーもいる。メンバー増加中。

●ギター同好会 「和やかに楽しく」

年に数回弾き語りライブを教室・中庭で実施。初心者でも上達するように先輩からの指導も充実。ふだんは各自で自由に、ライブ前はグループに分かれて練習しています。

●パソコン同好会

日本情報オリンピック予選 Aランク1名（※961人中68人がAランク）Bランク3名 日本情報オリンピック本戦 優秀賞（春合宿参加）パソコン甲子園 予選突破・本戦出場

●放送委員会 「清く正しく美しく…聞きやすく」

新入生オリエンテーション、前期自治会選挙、コーラス大会、体育祭、後期自治会選挙などの進行

●図書委員会

カウンター業務・バックヤード（カバー掛け、書架・書庫整理）のお手伝い、年7回 Library Times 発行、図書館報コギトにも執筆。文化祭では手作りブック用品のバザーと「おすすめ本」冊子バージョン刊行。昨年初めて、大阪市立城東図書館でボランティアとして「手作りブック用品」を子どもたちと造りました。

【運動系クラブ】

●陸上部 「Be stronger, together!」

○大阪IH地区予選（1、2地区） 女子800m8位、7種競技8位
○大阪高校総体地区予選（1、2地区）
男子2年走幅跳4位、男子1年やり投4位、男子1年砲丸投8位、男子1年円盤投7位、女子2年3000m6位、女子2年800m4位・5位、女子2年やり投8位、女子1年100mH7位、女子1年100m6位
○大阪高校総体 男子1年やり投5位、男子1年円盤投7位
○大阪高校秋季大会（1、2地区）
2地区女子総合6位
男子走幅跳7位、男子三段跳8位、男子やり投1位、男子砲丸投7位、女子走幅跳7位、女子800m2位・4位・7位、女子1500m2位・7位、女子4×400mR6位、女子4×100mR8位、女子やり投7位、女子3000m4位・6位、女子200m8位

整形外科・内科・糖尿病内科

医療法人 桜之宮クリニック

院長 石川哲也
石川温子(S33卒)

〒536-0008
大阪市城東区関目3-2-22
電話 06-6939-2851
FAX 06-6931-2359



岩瀬健治
S36年卒

岩瀬コスモ株式会社

〒541-0045
大阪市中央区道頓堀1丁目7番11号
TEL 06-6231-3456（代）

○大阪高校1、2地区公立対抗大会 女子総合5位
男子やり投げ5位、男子走幅跳6位、男子砲丸投6位、女子100m4位、
女子200m4位、女子4×100mR4位、女子400m7位、女子800m5位、
7位、女子1500m7位、女子100mH7位、女子やり投げ4位、
女子400mH7位、女子走高跳8位

●水泳部 「泳姿魂爽」

南大阪水泳競技大会 男子総合優勝、四校対抗戦 優勝
中央大会 男子400mMR 10位 男子100mBa 8位
高校対抗 男子400mMR 8位 男子100mBa 5位
新人大大会 男子400mMR 8位 男子400mFR 6位 男子50mBa 2位
近畿新人大大会 男子50mBa 2位、近畿大会 男子50mBa 出場

●男子バスケットボール部 「中央大会進出を目標に頑張っています」

インターハイ予選 2 回戦進出。大阪総体予選 2 回戦進出。新人戦大
会地区予選 3 回戦進出。

●女子バスケットボール部 「全員バスケ」

インターハイ予選1回戦出場。ウインターカップ予選3回戦出場。西地
区大会出場 Cリーグ優勝。新人大大会地区予選2回戦出場

●男子バレーボール部 「コートで輝く青春の光」

春季大会一次予選 部別 一部 4位(二部降格)、二次予選 三回戦敗退
大阪高校総体 予選ラウンド Cブロック優勝、決勝ラウンド 一回戦敗退
新人大大会一次予選 部別 二部2位
公立高校大会 地区予選 東地区Bブロック3位
新人大大会二次予選 一回戦敗退

●女子バレーボール部 「笑顔でつなぐ」

春季大会一次予選 部別 四部 出場、二次予選 一回戦敗退
大阪高校総体 予選ラウンド 一回戦敗退
新人大大会一次予選 部別 四部 出場
公立高校大会 地区予選 東地区Bブロック4位
新人大大会二次予選 一回戦敗退

●卓球部 「勝ちにこだわる」

男子 64 ブロック大会出場、大阪高校選手権大会シングルの部・ダブル
スの部出場、男子学校対抗1次トーナメントベスト16、大阪高校卓球新人
大会出場、全日本卓球選手権大会大阪府予選ジュニアの部出場、大阪高
校総合体育大会 団体 20 位、チャレンジカップ1部決勝トーナメント進出

●硬式テニス部 「一打のかげに百計あり」

【男女共】 春季テニス大会(シングルス・ダブルス・団体)、春季学区トーナ
メント(シングルス)、大阪高校サマーテニストーナメント(シング
ルス・ダブルス)、高校総体(シングルス・ダブルス)、大阪秋季
テニス大会(団体)大阪公立校対抗テニス大会(団体・シング
ルス)、秋季学区トーナメント(シングルス・ダブルス・団体)大阪
高校スプリングテニストーナメント(シングルス)。以上、予選出場

【男 子】 大阪高校春季テニス大会(個人シ
ングルス1人)、春季学区大会(個人シ
ングルス 2 名、内 1 名準優勝)、高
校総体(シングルス1名)、大阪秋季
テニス大会(団体府下ベスト16)、
大阪公立校対抗テニス大会(団体準
優勝)、秋季学区トーナメント(ダブル
ス準優勝1ペア、団体3位)、大阪高校
スプリングテニストーナメント(シングルス2名)。以上、本戦出場
近畿公立高等学校テニス大会 出場



【女 子】 高校総体(個人シングルス2人)、大阪秋季テニス大会(団体府下
ベスト16)、大阪公立校対抗テニス大会(団体)、大阪高校スプリ
ングテニストーナメント(シングルス1名)。以上、本戦出場

●ソフトテニス部 「全力で応援」

【男 子】 大阪高校春季大会予選 ベスト16 中央大会出場
公立校大会 ベスト8 中央大会出場
ウインターカップ予選 優勝 中央大会ベスト8
インドア大会、新人大大会予選、大阪高校総体予選個人戦出場
公立団体、大阪総体団体出場

【女 子】 大阪高校春季大会予選 ベスト8 中央大会出場
大阪高校総体個人戦予選 ベスト8 中央大会出場
新人大大会予選 ベスト8 中央大会出場
公立団体、大阪総体団体出場

●ラグビー部 「魅力のあるチームに」

平成 29 年度全国高校ラグビーフットボール大会大阪府予選出場、大阪
府新人大大会出場、大阪府立北野高校との現役・OB 交流戦、夏季合宿(東
銘伏にて実施、大阪市立高校、寝屋川高校と合同)

●バドミントン部

春の府大会・夏の府大会・公立校大会 男女とも個人・団体出場

●剣道部 「格好悪くても勝つ」

インターハイ予選 個人戦(各2名出場) 男子: ベスト32、2回戦進出
女子: 1 回戦敗退、1 回戦敗退
男子団体: ベスト16 女子団体: 1 回戦敗退
大阪総体 男子団体: 2 回戦進出 女子団体: 1 回戦敗退
新人戦兼全国選抜予選 個人戦(各2名出場) 男子: 3回戦進出、2回戦進出
女子: 1回戦敗退、1回戦敗退
男子団体: 3回戦進出 女子団体: 3回戦進出

その他
大阪市立大学招待試合: 女子団体3位
2学区競成大会: 女子団体優勝 男子個人優勝 男子団体準優勝
チャリティーイベント「Jリー・フォー・ライブ・ジャパン」参加

●登山部 「自然に親しむ!!」

ぼんぼん山・白馬岳(重倉宿)・リトル比良・摩耶山その他。

●硬式野球部 「打倒私学、全力疾走、凡事徹底」

秋季近畿地区高等学校野球大会大阪府予選 4回戦進出

●軟式野球部 「自主的かつ協力的なチームに」

夏季・秋季大阪大会出場、春季大阪大会ベスト16

●ダンス部 「感謝の気持ちを忘れない」

文化系クラブ発表会、引退ライブ、文化祭、創作ダンス発表会(優秀賞)

●合気道部 「合気道で♡愛♡気道」

☆新入生オリエンテーション、文化系クラブ発表会で演武披露(4月)
☆武術家・甲野善紀先生稽古会を大手前高校で実施(5月)
☆天之武塾合気道研鑽会に参加(6月) ☆3年生22名初段昇段審査
合格(6月) ☆五校合同夏期合宿(8月) ☆文化祭で演武披露(9月)
☆第34回吹田市合気道演武大会で演武披露(12月)
☆第7回大阪高校合気道演武大会 自由技の部 1位・2位(3月)

●サッカー部 「闘う集団」

全国高校サッカー選手権大阪大会 2 回戦敗退、NK(中河内)サッカー
リーグ大会 下位リーグ準優勝・上位リーグ昇格

●柔道部

少人数で活動しています。個人戦を中心に、年3回の公式戦に出場する
一方、昇段試合にも挑戦しています。



FUJITAKA

MADE IN JAPAN

飽・革小物
職人の手仕事による確かなものづくり

池田昌光

池田昌光 (S34卒)

大阪 〒541-0058 大阪府中央区南久宝寺町 2-3-8

東京 〒111-0053 東京都台東区浅草橋 2-5-1

工場 〒581-0039 大阪府八尾市太田新町 5-100-1

年会費・賛助金 納入に ご協力ください!

年会費 2,000円

※卒業後5年間の免除は廃止しました。(P1 参照)

賛助金 一口 2,000円 (何口でも可)

同封の振込用紙にてお振込ください。

年会費・賛助金は、同窓会活動や母校の教育活動支援を行うための必要不可欠な財源です。

ぜひ、納入くださいますよう、ご協力をお願いします。

なお、**終身会費制度は廃止しました**。昨年までにお振込の方の年会費は不要です。その場合も賛助金へのご協力をよろしくお願いします。

学年同窓会開催サポートご案内

1. 対象学年の会員宛名シールの提供………10 円/名
 2. 対象学年の名簿一覧表(A4 版)の提供……50 円/枚
- 学年代表評議員を通じて金蘭会事務局までお申し込みください。

はたちの集い・20 周年学年会には支援があります。(⇒P1 参照)

※H元～10年卒の学年会も支援しますので、金蘭会本部(事務局)にご相談ください。

金蘭会ホール使用要領

1. 使用可能日時

原則として火、木、土曜日

午前11時～午後4時

午後5時～午後8時

上記以外の日時については事務局にご相談ください。

2. 留意事項

使用目的が同窓会活動に著しく逸脱する場合は許可できません。

使用においては学校敷地内であることに配慮してください。

飲酒・喫煙は禁止です。

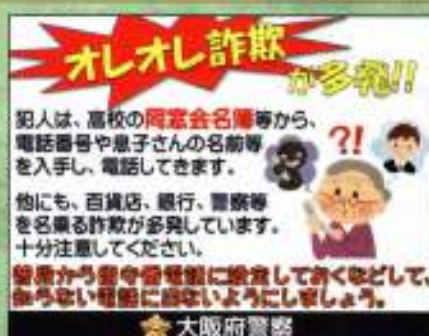
3. お申込み・お問合せ

金蘭会事務局 火、木曜日 午後1時～午後4時

TEL 06-6942-3947

FAX 06-6942-4124

特殊詐欺被害防止について



大阪府警察本部の府民安全対策課から、大阪府教育庁を通じて、各高校校長宛に「同窓生に対する特殊詐欺被害防止啓発の協力依頼」がなされました。

現在は金蘭会も学校も名簿の発行はしていませんが、十分注意してくださいますよう、よろしくお願いいたします。

大手前高等学校同窓会

金蘭会ホームページ <http://kinran.jp/>

WEB 金蘭会

検索

転居・改姓・物故など各種変更の際は、事務局へご連絡ください。

学年会・クラブ OB・OG 会などの情報掲載希望、ご質問、ご相談、ご意見等は、ホームページ TOP ページ左のメニューからも受け付けております。

編集後記

6月18日に発生した大阪北部地震により被災された皆様には、心からお見舞い申し上げます。

*

「大手前だより」は、本号で70号の節目を迎えました。今年卒業した新会員は、新制高校になって数えてちょうど70期。「大手前だより」は新制高校とともに歴史を刻んできました。これからも同窓会活動の活性化を願って、より良い紙面づくりを目指して参ります。

紙面を読んでくださって、金蘭会活動にご理解をいただき、母校支援と全会員のための会費納入にご協力くださることを、心より願っております。(大鍛治 和美)

〈事務局からのお願い〉

金蘭会館へのお車でのご来館はご遠慮いただいております。特別に事情がある場合は、事前に金蘭会事務局にご連絡ください。学校と相談してお返事いたします。

金蘭会オリジナル

クリアファイル

単価 200円

但し、10部単位で販売

(送料無料)

お申し込みは事務局まで

発行所
**大手前高等学校同窓会
金 蘭 会**

〒540-0008

大阪市中央区大手前2-1-11

(大手前高等学校内)

TEL: 06-6942-3947

FAX: 06-6942-4124

発行責任者 大鍛治 和美

事務局受付:

原則として火・木曜日

午後1時～4時